

位に就いた。國會は一院制で議員は人口一萬五千につき一人の割合で選ばれる。

國王 ツォグー世 Zog I (1928年即位)。内閣は七相より成る。1935年度の豫算は歳入17.2百萬法、歳出18.0百萬法。

【産業】 農牧を主とするが山國のため耕地は僅少で、農耕法も未だ原始的なところが多い。産物は煙草、羊毛、オリーブ油、乳肉製品毛皮等があり牧牛には特に力を注いでゐる。森林地は多く用材に富む。礦物の埋蔵はあるが殆んど開發されない。工業は製粉、オリーブ油、チーズ等の製造が行はれるが多くは手工業的なものである。

【貿易】 1934年の輸出4.3百萬金法(前年5.7)、輸入12.3百萬金法(同15.9)。輸出は獸皮、牛、チーズ、鳥卵等を主とし、輸入は棉花及綿布3.3、砂糖、石油、毛織物等が多い。相手國は伊太利(輸出2.5:輸入4.2)、が大部分を占め、その他、米國、英國、希臘、ユーゴ國等。

【金融及通貨】 ローマに本店をおくアルバニア銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は瑞西と同じく金法で邦圓0.38710圓に當る。最近まで金本位を維持して來たが佛國の本位制停止によつて同國も追従するものと見らる。

【交通及通信】 鐵道は約12千軒(尙敷設中のものがある。航空路約0.6千軒。郵便電信局55、無電局3がある。

【國防】 陸軍は徴兵制で三十歳より五十歳まで服役義務がある。現役在營は十八ヶ月。1935年の兵力は14千人。海軍用に沿岸警備船4がある。

【教育】 初等教育は六歳より十三歳までを義務制とす。小學校581、中等學校14、高等學校4、その他農、商、師範の諸學校がある。

ギリシア (王國)

HELLAS

【面積及人口】 面積130千方軒、人口6746千人(1934年)。主要都市は首府アテネ人口453千人、サロニカ237千人、ピレウス251千人(1928年*)、移出民はやゝ多く1934年18千人、前年17千人。

【政治】 古代よりの歴史を有すが中世紀頃よりトルコの支配に屬し1829年之より獨立した。後1924年の革命で帝制は倒れ共和制が樹立されたが、その後王黨派と共和派との紛争は繰り返へされ、1935年には兩派の衝突となつて内亂にまで進展したが結局王黨派の勝利となり、前王復辟は人民投票の多數賛成を得て革命以來ロンドンに隱棲された、前王はアテネに歸還され、王制が復活した。國會は上院120名、下院250名)を有したが内亂後憲法の改正によつて國會の組織その他に更變を見た。

國王 ジョルギオス二世 Georgeos II 内閣は首相のほか十相を以て成る。

【財政】 1935年度の豫算は歳入 108 億ドラクマ、歳出 112億ドラクマ。歳入のうち間接税48、直接税18、専賣益金等で、歳出は國債費29、陸海軍費15、文部費9、年金恩給8 統等が多い。

【産業】 農業國だが耕地は全土の約一割三分しかない。産物は麥類、玉蜀黍、煙草、棉花、葡萄、レモン、オレンジ等があり煙草、葡萄は重要輸出品である。養蠶は伊國に次ぎ盛んである。家畜は牛1.0百萬頭、豚 0.6 百萬頭、緬羊7.9百萬頭、山羊5.0百萬頭(以上1934年)を有し、同地特産のチーズがある。次は各種産類、單位千匁、葡萄酒は百萬頭。

	1934年	35年	1934年	35年
煙草	41.8	44.9	葡萄酒	3.2
オリーブ油	123	70	繭	2.6

鑛産は鐵鑛、マグネサイト、褐炭等その他種類に富むが産類は少い、製造工業はオリーブ油、葡萄酒等の製造を主としその他製粉、紡織工業等がある。オリーブ油の産類は世界三位を占む。

【貿易】 1935年の輸出7027百萬ドラクマ(前年5474)、輸入 10769百萬ドラクマ(同3792)。主な輸出品は葉煙草 3569、乾葡萄233、オリーブ油305等で、輸入は小麦1400、

綿布498、石炭414、木材548、毛絲284等が多い。相手國は英國(輸出897:輸入1658、獨逸 2109:1997)、米國 1203:667)伊太利(423:394)、佛國、チェツコ等を主とす(以上1935年)。

【金融及通貨】 ギリシヤ國立銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位はドラクマ Drachma で邦價 0.02604圓に當る。現在金本位制は停止され爲替相場も著しく低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は2.7千軒。自動車數16千臺(1935年)、船舶噸數は606隻、1891千噸、1936年6月、航空路は約 0.6千軒、電信局4.6千局、郵便局1.3千局。

【國防】 陸軍は徴兵制で二十一歳より五十歳まで服役義務がある。現役在營十八ヶ月、豫備十九年、後年は八ヶ年。1935年の兵力は63千人、空軍は飛行機118を有す。海軍は戦艦2、驅逐艦12、水雷艇9、潜水艦 6 等を有す。

【教育】 初等教育は七歳より十二歳までを義務制とす。小學校は7660、中等學校426、商業學校36、農業學校 53、大學 3、その他農、商の専門學校、各種の特種學校がある。

特殊地帯

▶ サロニカ自由地帯 1923年ギリシヤとユーゴ國と

の間に結ばれた協約によりユ國がギリシアのサロニカに貿易上の自由地帯を得たもので、1929年より向ふ十五ヶ年間の借用權を得てゐる。

▶カヴァナ廻廊1924ギリシヤとブリガリアとの間 結ばれた協定によりブ國が自國よりギリシヤのカヴァナ港へ通ずる廻廊を設けることを認められてゐる。

埃及 (王國)

MISR

【面積及人口】面積約 1000 千方料、人口 15350 千人 (1934年)。全土のうち 民の居住地は四分位で他は概ね沙漠地。主要都市は首府カイロ1065千人、アレクサンドリア573千人、ポートサイド105千人、タンタ90千人 (以上1927年*)。

【政治】古代文化の淵源地として有名だが中世紀頃よりトルコの支配下におかれ、十九世紀末頃より英國の勢力範圍に屬しその保護國となり1922年條件つきで獨立を得た。併しこの條件つき獨立に對し國內一部強硬派は絶えず完全獨立を主張し、幾度か反英運動を起し最近この傾向は著しい。憲法は1923年制定され1930年改正されたが1934年再び當初のものに改めた。國會は上院(100名、下院 150名)より成り、いづれも男子普選による。

國王フアド一世 Fuad I (1917年即位)・内閣は首相ほか七相を以て成る。

【財政】1935年度の豫算は歳入出とも 32.8 百萬埃及磅 歳入のうち關稅7.5、煙草5.5税直接税6.3等で、歳出は行政費19.3、軍事費1.8、年金1.8等が多い。

【産業】農業を主とし口人の約六割は之に従ふ。ナイル河畔の豊饒地が利用され耕地約3千方料がある 産物は棉花を始め麥類、玉蜀黍、米、甘蔗、玉葱等があり、棉花の産額は世界四位を占めこの輸出金額は總輸出の七、八割に及ぶ重要品となつてゐる。次は最近産額 (單位千廳)。

	1934年	35年		1934年	35年
棉花	350	379	米	513	706
小麥	1 015	1 176	玉蜀黍	1 572	1 689

家畜は緬羊1400千頭、山羊688千頭、水牛888千頭、駱駝155千頭 (以上1934年)がある。漁業は相當主要性があり1934年の産額は43千廳 鑛産は磷鑛石、原油、滿俺鑛等があり磷鑛石の産額は世界五位を占め1935年は474千廳 工業は製綿、製糖等があり1935年度の甘蔗糖産額は156千廳。

【貿易】1935年の輸出35.6百萬埃及磅 (前年21.1)、輸入32.2 百萬埃及磅 (同29.3)。主な輸出品は棉花26.4、棉實2.0、搾縮棉實0.8等で、輸入は綿織物3.2、肥料2.6、石炭

1.8、鐵類1.5、絹及同製品1.2等が多い。相手國は英國 輸出11.2：輸入7.3、日本(1.8：3.9)、佛國(3.8：1.7)、獨逸 2.8：2.9)、伊國 2.3：1.8)等を主とす 以上1935年)。

【金融及通貨】 國立銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は埃及磅 £Eで英貨 磅6 $\frac{1}{2}$ 片と等價で邦價の9.91667圓に當る。現在金本位制は停止されてゐるので對外相場は低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は5.4千軒(1934年)。自動車數は29千臺、1935)年。航空路は歐洲埃及定期路と南阿埃及定期路の二を有す。郵便局452)、電信局520がある。

【國防】 獨立條件の一として軍備は凡て英國の管理下にある。徴兵制が行はれ現役、豫備各五年となつてゐる。1934年度の兵力は約 12 千人、空軍は飛行機 27 を有す。このほかに英本國の埃及駐屯兵約12千人がある。海軍用に巡警船2、その他數隻がある。

【教育】 初等教育は1933年の法律により七歳より十二歳まで義務制となつた。學校は埃及固有の Maktabs(一種の塾)が1933年2962校、うち義務制によるもの2047、小學校は159、中等學校33、大學1、高等專門學校9、その他農、工、商等の學校がある。

スエズ運河

紅海と地中海とを結び全長 165 軒、之が通過に約十六時間を要す。1869年に開通せるもので現在スエズ運河會社が經營權を得てゐる。1935)年の通過船舶は 5992 隻 (32 8 百萬噸)でこの通過料金892百萬法、前年は5651隻(31.7 百萬噸)で895百萬法。通過船舶は英國船が最も多く、次いで獨逸、伊太利、和蘭等である。

尙、伊エ戦争當時運河の閉鎖が云々されたが、運河通航條約によると戦時平時に拘らず、亦國籍を問はず商船兵艦は自由に通過しうることになつてゐる。

エチオピア

ETHIOPIA

【面積及人口】 面積1120千方軒、人口5500約千人、主要都市は首府アヂスアベバ約100千人、ダイレダワ 30 千人、ハラ14千人。

【政治】 埃及とともに古代文化を代表する由緒ある王國。十九世紀末頃より英佛伊の勢力が侵入し分割の危に臨んだが當時の三國協定によつて獨立は保證されて來た。併し伊の策謀は近年特に露骨となり1934年末國境問題にからんで衝突を起し、紛争を續けるうち翌年十月遂にエ國攻略戰となつて其野望を表はした。1936年5月此攻略戰はアヂスアベバの陥落となつて終結を告げ、伊太

利は之によつてエチオピアを完全に自國の主權下に收めたことを宣言した。一方聯盟は豫てより伊國の態度を侵略行爲と見、制裁として經濟封鎖を以て臨んで來たが、この新事態に直面し總會を開き、エ國援助、合併否認等を加盟諸國に諮つたが、この結果から生じる伊國脱退と云ふヨリ重要事項のためにこの問題は結局うやむやとなりエ國併合は暗黙の承認となつてしまつた。

皇帝はハイレ・シラシー一世と申し現在英京ロンドンに隠棲されるとも亦、故國某所に退去されるとも云はる。

【産業】 農牧を主とし産物は珈琲、大麥、小麥、獸皮、蜜蠟等がある。珈琲はアラビアのモカ珈琲とともに世界最良品の評がある。1934年の珈琲産額17.2千噸。森林地多く用材、ゴム樹に富む。鑛産は砂金、鐵鑛、加里鹽、石炭等がある。製造工業は未だ見るべきものはない。

【貿易】 1934年の輸出入總額は約2.0百萬磅で、この約七割は佛領ソマリのヂブチ港經由である。輸出は珈琲、獸皮、蜜蠟、穀類等で、輸入は綿絲布、鹽、石油、人絹布、鐵器等。同國へ輸入の多いのは日本、英國、佛領ソマリ、印度、米國等。

【金融及通貨】 エチオピア銀行が一行ある。通貨はマリアテレサ、メネリツクの二種があり英貨二志、邦圓98錢に當る。

【交通及通貨】 鐵道は佛國經營の778 軒がある。自動車697臺 (1935年)。電信は伊國の經營に係る。

【國防】 軍隊は常備兵約十萬、酋長部族等より成る一種の民兵約三十萬がある。併し常備兵と稱しても近代的教練に乏しく新式武器も少ない。空軍は飛行機8を有した。

【教育】 宗教々育が尙行はれてゐるが近年普通教育も廣まり、學校十二を算へる。このほか外國系教會が教育事業を行つてゐる。

リベリア (共和國)

LIBERIA

【面積及人口】 アフリカの西部海岸にあり面積120千方軒、人口約2500千人。首府モンロヴィア約10千人。

【政治】 同地はもとアメリカ黑人のための移住地だつたが1847年一國を形成し共和制を布いた。二院制の國會を有し上院10名、下院22名で、選舉資格は黒人で且つ土地を有すること。

大統領 バークレイ E. Barclay (1932年選出、任期四年)。財政は1934年の豫算歳入479千弗、歳出468千弗。

【産業及貿易】 各産業部門とも尙未開拓の方面が多い。産物に珈琲、カ、オ、棉花、パーム油、蜜蠟等があ

り、亦ゴム栽培が行はれ囑目されてゐる。貿易は1934年の輸出572千弗、輸入 1181 千弗で、輸出は珈琲、パーム油、カ、オ等が多く輸入は綿布、煙草、糖、織器等、相手國は英國、獨逸、米國を主とす。

【金融及通貨】 モンロヴィア銀行（フアイヤスン會社經營）がある。貨幣は公用上は弗を、一般商用上には英國磅を用ふ。

【交通及通貨】 鐵道はなく自動車をもとす。電信電話の設備はないが對外無線電信局が一局ある。

【國防】 兵備は民兵制による約四千がある。服役期間は十六歳より五十歳まで、ほかに邊境守備兵約四百がある。

【教育】 政府と教會とが協力して行ふ。1932年の學校數は172で、このうち教會系121、專門學校2、農、工の教育機關各一がある。

アメリカ（合衆國）

UNITED STATES OF AMERICA

面積及人口	千方呎	千人
米本國	7 839	127 521 (1935年 7月)
テリトリ	1 536	444
屬領	11	1 759
計	9 386	129 724

1930年調* による首府及人口五千萬以上の都市は次の如

し(單千人)。

ワシントン	487	セントルイス	822
紐育	6 930	バルチモア	805
シカゴ	3 376	ボストン	781
フィラデルフィア	1 951	ピッツバーグ	670
デトロイト	1 569	サンフランシスコ	634
ロサンゼルス	1 238	ミルウォーキ	578
クリーヴランド	900	バッファロー	573

同國への移民は移民制限によつて近年益々漸少しつゝある。1930年の入國者は242 單位千人)、31年97、32年36、33年23、34年29で、うち獨逸人4.3、伊國人4.3、英國人1.7、波蘭人1.0。

【政治】 本土は例のコロンの發見に係るもの。各地は主として英國によつて賣收植民地化されたが1776年當時の十三州は獨立を宣し1782年英國の正式承認を得、合衆國の基礎を築いた。

現在本國は四十八州、一直轄區(首府所在地コロビア州)二地方 アラスカ、布哇)より成る。憲法制定は1787年でその後修正二十一回。國會は二院制で上院は96名より成り任期六年、一般投票による。立法權のほか大統領が外國と締結せる條約の批准決議權を有す。

下院は 435 名より成り任期二年、各州人口に比例して選出し、選舉權は二十一歳男女にあるが州により納税、教育制度を資格の條件としてゐる。大統領(任期二年)は複

選挙により、方法はまづ各州より兩院議員數と同數の選挙人を出し次に之等の互選によつて大統領を選出するが當選の條件として總投票數531のうち266票を得なければならぬ。米國大統領は一國の元首と首相とを兼ねたる如き權限を有するが、政治上の責任はなく、議會の解散權もない。亦議會の決議に對し拒否權はあるが兩院が三分の二以上で再決した場合は拒否できない。

大統領 ルーズヴェルト F. D. Roosevelt (1936年再任)。内閣は大統領のほか國務、財務、陸軍、海軍、内務、農務、商務、労働の各長官より成る。地方政治については各州は独自の憲法、二院制の議會、知事を有し、知事は州内の一般投票によつて選出す。

【財政】 1936年度の豫算は歳入5654百萬弗、歳出5927百萬弗 内、復興及救済費928)。歳入は内國稅5128(所得稅1942)、關稅354等を主とし、歳出は國債費305、國防費938、出征軍人恩給790、各省費 616 が多く、復興救済費は土木費841が大部分を占む、

【産業】 國土廣大、天然資源に恵まれ各産業部門とも、いづれも重要性を有する。農業は耕地約全土の二割を占め經營は農耕機を用ひる大農法が發達してゐる。産物は多種に涉り産額も棉花、玉蜀黍の世界一位、小麥、燕麥、煙草、甜菜種の二位、大麥の二、三位、大豆の三位、馬鈴

薯の五位と實に豊富極まりない。次は最近産額(單位千噸)。

	1934年	35年		1934年	35年
小麥	13 524	16 412	棉花	2 089	2 327
大麥	2 577	6 362	煙草	474	582
燕麥	7 633	17 352	馬鈴薯	1 049	9 700
玉蜀黍	31 980	55 955	甜菜糖	1 047	1 030
大豆	491	1 079	羊毛	204	205

家畜は牛60.3百萬頭(世界二位)、豚37.0百萬頭(同)、馬11.8 同、緬羊49.8百萬頭(以上1935年)を有し、羊毛産額は世界二位に上る。畜産品はバター 763 千噸、チーズ 261千噸、煉粉乳887千噸(以上1934年)でいづれも世界一位を占む。森林面積は全土の約二割六分を占む松材、染料材等に富む。水産業も相當盛んで、鮭、鯛の産が多い。鑛産は多種豊富、實に世界の王座を占め 次表のうち鐵鑛、銀、アルミニウム、水銀の二位、金の四位を除けば他はいづれも世界一の産額である(單位千噸、金、銀、水銀は噸)

	1934年	35年		1934年	35年
鐵鑛	24 982	30 973	燐礦	2 917	3 141
銅	251	374	硫黃	1 444	1 659
鉛	282	294	原油	123 101	134 553
亞鉛	330	382	石炭	377 875	381 314
水銀	532	...	アルミ	33.6	54.1
金	86.4	98.8	銑鐵	16 398	21 716
銀	1 012	1 475	鋼鐵	26 473	34 649

工業は食料品、紡織、機械製造、製鐵、船車製造、化學工業等を主とし、1933年の工産額314億弗。1935年の自動車製造高4009千臺、人絹産額116千噸、パルプ産額4320千噸でいずれも世界一位にある。

〔貿易〕	1933年	34年	35年
* 輸入	1 675	2 132	2 282(百萬弗)
* 輸出	1 450	1 655	2 047()

1935年の主要輸出入品及相手國は次の如し(單位百萬弗)。

輸出		輸入	
機械類	521	木材	208
棉花	391	珈琲	137
鑛油	249	甘蔗糖	133
自動車及部分品	227	生ゴム	119
化學製品	103	生絲	96
葉煙草	134	紙及同製品	93

	輸出		輸入	
	1934年	35年	1934年	35年
英國	383	433	115	155
カナダ	302	323	232	286
日本	210	203	119	153
獨逸	108	92	69	78
佛國	116	117	61	58

日本の對米貿易は輸出入とも第一位を占め1935年の輸出535百萬圓、輸入810百萬圓、輸出は生絲329、陶磁器16、罐詰食料品16等を主とし、輸入は棉花372、鑛油88、鐵88、機械類39、自動車及部分品31等が多い。

〔金融及通貨〕 聯邦準備制度により全土を十二の聯邦準備區域に分ち各區域に準備銀行一がおかれ中央銀行の如き機能を有し紙幣を發行す。準備銀行は各區域内の國立銀行と州立銀行とを株主とし之等は加盟銀行と呼ばれる。加盟銀行のうち國立銀行は各自亦紙幣を出す。貨幣單位は弗で邦價 2.00617 圓に相當したが1933年の金本位の停止について翌年初 40.94% の平價切下げが行はれ、新平價は1.18474圓となつた。

尙1934年より正貨準備の四分の一は銀にて保有することとなり、その爲銀買上令及び銀國有令等が實施された。爲替相場は金本位停止のため現在約35%方の低落を見てゐる。

〔交通及通信〕 鐵道は410千料で旅客452百萬(1934年)、自動車は24752千臺、1935年初で世界一、百噸以上の船舶は3576隻、12557千噸(1936年6月末)で英國に次ぎ世界二位、航空路は90千料、民間飛行機數は9284臺で世界一。郵便局は45.7千局、電話局6.8千局(以上1935年)、電信局21.2千局、ラヂオ聴取者17948千人(1934年)。

〔國防〕 陸軍は正規軍、護國軍、豫備軍團等より成りいずれも志願制による。正規軍の在營は一年乃至三年で1935年の勢力は約 138 千人。護國軍は各州にて特志者を

採り1935年の勢力186千人。豫備軍團は將校豫備團(1935年113千人)、學生豫備軍團(同112千人)、應募豫備軍團(同112千人)等より成る。

海軍は1935年9月末現在において戦艦15、航空母艦4、大型巡洋艦16、輕巡洋艦10、驅逐艦213、潜水艦84等を有す。尙1934年大建艦案を計畫し1939年までに各種艦船百二隻を建造する豫定とある。

空軍は陸海軍に分屬し陸軍の常備機約612、海軍は約518を有す。

【教育】 教育制度は州により多少の違ひはあるが概して六年制小學校と三年制初級中學校(七歳より十六歳まで)、及び八年制小學校(八歳より十六歳まで)を義務制とするものが多い。中學校は初級校のほか上級中學(三年制)、四年制中學校がある。1932年の公立小學校及び中學校242.9千校、私立中學校3327、商業及實務學校651、工業學校147、師範學校251、大學專門學校及職業學校1117學のうち大學約130。

テリトリー

▶ アラスカ 面積1519千方料、人口60千人(1934年)。1867年七百二十萬弗にて露國より買收せるもの。大統領任命の知事が統治し二院制の議會を有す。産業は漁業を

主とし次いで鑛業、林業等に重要性がある。1933年の漁獲高は33百萬弗で鮭が多く罐詰として米國へ多く輸出される。鑛産は金、銀、銅等を主とし1934年の金産15.1噸、(前年12.8噸、銀は2.2噸。南岸地方は森林が多くパルプ材等に富む。亦狐皮等の毛皮の産も多い。貿易は大部分米國と行はれ1934年の輸出45百萬弗、輸入30百萬弗。鐵道176料があり、米國との間には定期航空路もある。

▶ 布哇 面積16.6千方料、人口384千人(1935年6月)、首都ホノル、138千人、ヒロ19千人(以上1930年*)。在留日本人は14千人で同土人口の約三割八分を占む。

1898年米領となる。大統領任命の知事が統治し二院制の議會がある。眞珠灣は米海軍の根據地となつてゐる。産物は砂糖、鳳梨を治め珈琲、バナナ、獸皮等があり、甘蔗糖の産額は世界四位で1935年度810千噸(前年度831千噸)鳳梨産額は同年約270千噸(貿易は1934年の輸出96百萬弗、輸入69百萬弗。取引の大部分は米國が占め同年の輸出95、輸入63。鐵道は約1.7千料。島内空期航空路を有すほか近く米國一比島間太平洋横斷定期航空路の中繼地ともなる。同地は亦國際無線電話の中繼地でもある。學校は小學校264、大學1のほか師範、商業、學校等がある。

属領

▶プエルト・リコ 中米カリブ海の島嶼で面積9千方料、人口1660千人(1934年)。1898年西班牙より譲渡されたもの。近年までポルト・リコと呼ばれたが1932年プエルト・リコと改稱した。大統領任命の總督が統治し二院制の議會がある。主産物は甘蔗糖、煙草、珈琲、果實等。1935年度の甘蔗糖産額は765千噸、前年671千噸で世界七位。貿易は1934年度の輸出80百萬弗、輸入70百萬弗、取引の大部分は米國が占め、亦輸出の約六割が砂糖である。

▶ヴァージン諸島 プエルトリコの近くにあり面積344千方料、人口22千人(1934年)。主産物は甘蔗糖、ペーラム油、牧牛も行はれる。1934年度の輸出587千弗、輸入1375千弗。

▶グアム島 面積534千方料、人口21千人(1935年6月)。1898年西班牙より譲渡されたもの。同島の主要性は米國海軍根據地たること及び海底電線の中繼地たることにある。産物としてコブラ、米、甘蔗糖がある。

▶米領サモア ツ、イラ島及びその他數島より成り面積197千方料、人口10千人(1934年)。ツ、イラ島に海軍の無線電局がありパゴパゴ港は米海軍の根據地。産物はコブラが多い。

▶中米租借地 コカラが運河地帯及びフオンセカ灣のほか、キューバ、ジャマイカに海軍根據地用、給炭地用として七ヶ所の租借地を有す。

メキシコ (聯邦共和國)

REPUBLICA MEXICANA

【面積及人口】 面積1969千方料、人口18370千人(1934年)。主要都市は首府メキシコ人口961千人、グアダハラ185千人、モンテレイ137千人(以上1930年*)

【政治】 古代においてはマヤ文化の發達を見たが十六世紀以後西班牙の支配に屬し、1822年之より獨立した。その後近年に至るまで殆んど内亂の絶えることなく最近漸く平靜を得てゐる。1917年の改正憲法で聯邦共和制が布かれた。議會は二院制で上院は58名より成り、下院は170名より成り、いづれも普通選挙による。大統領は一般投票により任期は六年。

大統領 カルデナス L. Cardenas (1934年就任)。内閣は大統領を首班に入相を以て成る。

【財政】 1935年の豫算は經常歳入276百萬ペソ、歳出306百萬ペソ。

【産業】 農牧を主とするが鑛業の重要性も之に劣らぬ。農耕地は漸く全土の五分だが、牧草地は三割に及ぶ。

産物は玉蜀黍、小麦、甘蔗、珈琲、棉花、ヘネケン（シザル麻）煙草等でヘネケンの産額は世界需要の約五割に及ぶ。家畜は1930年當時調で牛10.1百萬頭、豚3.7百萬頭、綿羊3.7百萬頭、馬1.9百萬頭を有す。次は各種産額 單位千匁、金、銀は匁。

	1934年	35年		1934年	35年
玉蜀黍	1 723	1 673	金	20.6	21.2
棉花	84	51	銀	2 305	2 351
シザル麻	94	92	銅	47	41
珈琲	42	48	鉛	168	180
甘蔗糖	265	323	亜鉛	29	
			原油	5 667	5 973

鑛産は甚だ豊富で銀の世界一位、金の同六位、原油の七位は動かぬところで、その他上表の如きものがある。併し採掘權は殆んど外國資本によつて握られてゐる。工業は食料品製造、紡績、煙草製造等が行はれるが充分の發達を見てゐない。

【貿易】 1935年の輸出750百萬ペソ（前年644）、輸入407百萬ペソ（同334）。主な輸出品は銀305、石油52、鉛74、亜鉛45、金32等で、輸入は鑛物76、機械器具50、船車69、化學製品44等が多い。相手國は米國（輸出471 輸入265）、獨逸（53 : 48）、英國（76 : 23）、佛國（17 : 16）等を主とす（以上1935年）。

【金融及通貨】 メキシコ銀行が紙幣發行權を有す。貨

幣單位は金ペソだが金本位停止後、金との比率を定め銀ペソを法定貨としたところ銀價變動で1935年法定貨たることを廢した。銀價變動は米國の銀買上令の影響を受けたもので同國も對抗上、銀國有、銀輸出禁止等の法令を公布した。金ペソは名目上邦價の1.0000圓に當る。

【交通及通信】 鐵道は31千料、（1935年）。自動車數は90千臺（1935年）。航空路は約7千料 電信局1828、郵便局3098（以上1932年）。

【國防】 國民は現役軍亦は國民軍に服す義務がある。1935年の現役軍は約28千人。空軍は六航空隊より成り飛行機45。海軍は沿岸警備船1、砲艦2等があるだけ。

【教育】 初等教育は六歳より十六歳までを義務制とす。小學校5360、村落學校13210、中學校103、工業及商業學校238、師範學校75、大學8等がある。尙1936年より中等教育は授業料無料となる。

グアテマラ（共和國）

REPUBLICA DE GUATEMALA

【面積及人口】 面積110千方料、人口2245千人（1934年3月）。首府グアテマラ134千人、ケツアルテナンゴ30千人、カボン27千人（以上1934年3月）。

【政治】 コロンブスのアメリカ發見後、中米諸國は西

班牙の支配下におかれたが1821年グアテマラが先づ獨立し、續いて諸國も之に倣ひ之等が中央アメリカ聯邦を形成した。その後聯邦の分裂とともに1848年同國は正式に獨立し共和制を布いた。國會は一院制で74名より成り、任期四年、普選による。このほか國家會議(7名)なる諮問機關がある。大統領は任期六年。

大統領 ウビコ Jarge Ubico (1931年就任)。内閣は大統領を首班に七相を以て成る。

【財政】 1933年度の經常歳入8.6百萬ケツサル、同歳出8.4百萬ケツサル。歳入のうち關稅4.7、歳出のうち國債費1.1。

【産業】 土地肥沃で農牧を主とす。主産物は珈琲、バナナ、甘蔗糖、玉黍蜀、チークレガム等がある。珈琲の産額は世界五、六位を占め1934年41千噸、35年40千噸で同國總輸出額の約八割に及ぶ重要輸出品。チークレガムはチウインガムの原料として多量に米國へ輸出される。家畜は牛469千頭、豚12千頭、緬羊181等を有す(1933年調)。森林面積は約5千方料でマホガニ材、染料材に富む。鑛産は金、銀、銅、鐵、亜鉛等があるが充分の開發を見ない。

【貿易】 1935年の輸出12.5百萬ケツサル(前年14.8)、輸入9.6百萬ケツサル(同8.1)。主な輸出品は珈琲、バナ、

等で輸入は鐵及同製品、綿製品、食料品等を主とす。相手國は米國 輸出4.0 : 輸入3.0)、獨逸(3.0 : 0.7)、和蘭、英國等を主とす(1934年)。

【金融及通貨】 グアテマラ中央銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は金ケツサル Quetzal で邦價 2.00617圓に當る。現在金本位は維持されてゐる。

【交通及通信】 鐵道は1.2千料(1933年)。中米諸國との間に定期航空路を有す。郵便局345、電信局235。ラヂオ放送局2。

【國防】 陸軍は徴兵制で十八歳より五十歳まで服役の義務がある。現役の在營は兵科により一年乃至二年。1934年の兵力は約7千人。

【教育】 1934年における小學校 2235、中學校48、大學1等がある。

サルヴァドル (共和國)

REPUBLICA DE EL SALVADOR

【面積及人口】 面積34千方料、人口1574千人(1934年)。首府サルヴァドル99千人、サンタアナ78千人、サンミグエル41千人(以上1932年)。

【政治】 グアテマラ等と同じく西領より獨立後中央アメリカ聯邦の加盟國となつたが、1839年聯邦分裂後獨立

し共和制を布く。國會は一院制で42名より成り任期一年普選による。大統領は直接選挙により任期四年。

大統領 マルチネツズ M. H. Martinez (1931年就任)。内閣は大統領を首班に四相を以て成る。

【財政】 1932年度の豫算は歳入14.5百萬コロン、歳出17.7百萬コロン。歳出のうち國債費3.9、國防費3.1、内務費2.3が多い。

【産業】 農業を主とし耕地は全土の約八割に及び。産物は珈琲のほかヘネケン(シザル麻、煙草、砂糖、バルサム等があるが、同國は殆んど珈琲の單一栽培國とも云ふべきで1933年には栽培、販賣等に涉り珈琲保護法なるものさへ布かれた。珈琲の産額は1934年51千噸、35年45千噸で世界五六位を占む。その輸出金額は輸出總額の約八割以上に及び獨逸その他へ多量に出る。家畜は1932年調で牛454千頭、豚230千頭、馬123千頭。林はマホガニ材、染料材等がある。鑛産は金、銀、石炭、銅、鐵が僅少出る。

【貿易】 1934年の輸出24百萬コロン(前年20)、輸入21百萬コロン(同21.5)。主な輸出品は珈琲、ヘネケン、バルサム等で輸入は棉花、鐵器、小麻粉、藥品類等が多い。相手國は米國(輸出2.4:輸入6.2)、獨逸4.6:1.2)、英國、和蘭、伊太利等を主とす(以上1934年)。

【金融及通貨】 サルバドル中央準備銀行が紙幣發行高を有す。貨幣單位はコロン Colon で邦買1.00309圓に當る。現在金本位を停止してゐる。

【交通及通信】 鐵道は0.6千軒(1932年)。中米諸地へ定期航空路がある。郵便局215、電信局224。

【國防】 1932年の常備兵力2.8千人。但し戰時には十八歳より五十歳の者を非常徴收する。

【教育】 初等教育は義務制である。小學校は1145、官立中學校1、私立中等學校17、師範學校2、大學1等がある(以上1932年調)。

ホンチユラス (共和國)

REPUBLICA DE HONDURAS

【面積及人口】 面積154千方料、人口963千人(1934年11月*)。主要都市は首府テグシガルバ47千人、サンペドロスラ34千人(以上1932年*)。

【政治】 1821年西班牙より獨立し同24年憲法を制定、共和制を布く。國會は一院制で43名より成り、任期四年、一般投票による。但し國會の閉會中は常設委員會なるものが代行する。大統領は一般投票により、任期は四年、

大統領 カリアス・アンチノ T. Carias Andino (1933年就任)。内閣は大統領を首班に六相を以て成る。

【財政】 1935年度の豫算は歳入出とも 11.7百萬レンピラ。

【産業】 農牧を主とし、農産物はバナ、のほかに珈琲、椰子、煙草等がある。バナ、は同國輸出の約八割を占むる重要輸出品で米國を始め獨、英國に出される。牧牛は同國の主要業の一である。林産にはマホカニ材がある。鑛産は金、銀、銅、鐵等の埋藏豊富と云ふが開發は充分でない。製造業は麥稈、パナマ等の帽子製造、煙草製造を主とす。

【貿易】 1934年度の輸出24百萬レンピラ（前年14）、輸入17百萬レンピラ。（前年16）主要輸出品はバナ、が約八割を占めその他珈琲等で、輸入は綿布、原油、鐵製等、等を主とす。相手國は米國を主とし（總額の約七割）、その他英國、獨逸等。

【金融及通貨】、ホンヂユラス銀行とアトランチダ銀行の二行が紙幣發行權を有す。貨幣單位はレンピラ Lempira で邦圓 1.00309圓に相當す。現在爲替管理を行つてゐる。

【交通及通信】 鐵道は1.4千軒（1934年）。中米諸國へ定期航空路がある。郵便局は550、電信局182、無線電信局7等がある。

【國陸】 陸軍は徴兵制で二十一歳より四十歳まで服役

義務がある。現役二年で在營三ヶ月、以後は後備とす。1935年の兵力2.2千人。

【教育】 初等教育は七歳より十五歳まで義務制とす。小學校944（1933年）、中等學校16、師範學校6、大學1等のほかに商業、工業の學校がある。

ニカラグア（共和國）

REPUBLICA DE NICARAGUA

【面積及人口】 面積128千方軒、人口850千人（1934年）
首府マナグア人口45千人（1932年）、レオン約24千人、グラナダ約18千人。

【政治】 1836年中央アメリカ聯邦の分裂とともに獨立す。國會は二院制で上院は24名より成り任期六年、下院は43名より成り任期四年、普選による。大統領は直接選挙により任期四年。

大統領 サカサ B. Sacasa（1933年就任）。内閣は大統領を首班として成る。

同國は表面上は獨立の體面を具へてゐるが政治的經濟的に米國の干涉支配を受けてゐる。蓋し之は同國が米國の軍事上の樞要地として主要性があるからで、例へば米國が運河開鑿權及び海軍根據地を獲得したのは之を實證する。運河計畫は早くより目をつけ1916年三百萬弗の賠償

て開墾権を得たもので今日まだ開墾は具體化されておな
いが最近米國內では實行の急なるを叫んでゐる。

【財政】 1934年の豫算は歳入出とも3.7百萬コルドバ。
歳入のうち關稅が五、六割を占む。

【産業】 農牧を主とす。主産物は珈琲、バナ、甘蔗
糖、椰子實等で珈琲の年産約13.5千噸、亦その輸出金額は
同國輸出總額の三割乃至五割を占む。林産にはマホガニ
ー材、染料材、藥用樹、野生ゴム等があり、鑛産は金、
銀のほか銅も出る。製造工業は手工業的な程度のものに
過ぎない。

【貿易】 1934年の輸出5.2百萬コルドバ(前年4.9)、輸入
4.6百萬コルドバ(同3.8)。輸出は珈琲2.4、バナ、1.5等
を主とし、輸入は綿製品1.3、鐵類、藥品類、小麥粉等が
多い。相手國は米國(輸出2.6:輸入2.7)、英國、獨逸、佛
國等を主とす(以上1934年)。

【金融及通貨】 ニカラグア國立銀行が紙幣發行權を有
す。貨幣單位は金コルドバ Cordoba で邦價2.00627圓に
當る。尙同國貨幣のほか米國の銀弗、紙幣弗が流通する。

【交通及通信】 鐵道は約337料。中米諸地と定期航空
の連絡がある。郵便局116、電信局104、無線電信本局1
がある。

【國防】 軍隊は國防隊2.3千人があり、この服役期間

三年。國防隊は1927年米國の要求に従ひ新に編成された
もの。

【教育】 初等教育は義務制。1931年調では小學校187、
中等學校12、職業學校5、大學3のほか土人用學校約四百
がある。

コスタ・リカ (共和國)

REPUBLICA DE COSTA RICA

【面積及人口】 面積58千方料、人口565千人(1935年
初)。主要都市は首府サンホセ58千人、カルタゴ18千人、
リモン16千人(以上1934年)。

【政治】 1821年獨立し後中央アメリカ聯邦に加盟した
が分裂ととも再び獨立國となつた。國會は一院制で43
名より成り、任期四年、普選による。大統領は直接選舉
により任期は四年。

大統領 コルテス Leon Cortes (1936年3月就任)。
内閣は大統領を首班に七相を以て成る。

【財政】 1935年の豫算は歳入25.4百萬コロン、歳出25.4
百萬コロン。歳入は關稅14、酒類專賣益金3を主とし、
歳出は國債費3、教育6、費農業及土木費7が多い。

【産業】 農牧を主とす。主産物は珈琲、バナ、カ、
オのほか甘蔗糖、煙草等がある。珈琲の産額は1933年

19.1千噸、34年24.2千噸。カ、オは1933年5.3千噸。家畜は1929年調て牛399千頭。森林地は處女林が多くマホガニー、杉等の用材がある。鑛産は金、銀を主とするが他はめぼしいものなし。製造業はチーズ、煙草、製材、油蠟製造、製靴製が主として行はれる。

【貿易】 1934年の輸出37.0百萬コロン(前年48.6)、輸入37.百萬コロン(同38.9)。輸出は珈琲23が大部分でその他バナ、カ、オ等を主とし、輸入は棉花、鐵製品、小麥粉、鑛油等が多い。相手國は米國(輸出16.8: 輸入3.0)、英國(21.3: 3.9)、獨逸(7.6: 3.6) パナマ、佛國等を主とす(以上1933年)。

【金融及通貨】 コスタリカ國際銀行が紙幣發行權を有すが爲替管理局も爲替取引に當り自己の紙幣を出す。貨幣單位は金コロンで邦價0.50154圓に當る。亦4.25コロンは米國の一弗に當る。

【交通及通信】 鐵道は約660軒。中米諸地へは定期航空の連絡がある。郵便局215、電信局215、國際無線局1、ラヂオ放送局15がある。

【國防】 常備兵は中米協約により500人以下と規定されてゐる。1932年調ては318人。

【教育】 初等教育は義務制とす。1935年の小學校588、中等學校1、女學校1、師範學校1、專門學校2がある。

パナマ (共和國)

REPUBLICA DE PANAMA

【面積及人口】 面積84千方料、人口500千人(1934年)。主要都市は首府パナマ74千人、コロン30千人(1934年)。

【政治】 初めコロンビア國の一地方だつたが1930年米國の後援で獨立す。この獨立の事情は米國がパナマ運河開鑿權を得るための密約が行はれてゐたものである。國會は一院制で32名より成り、隔年に開會する。大統領は直接選挙により任期四年。

大統領 アリアス H. Arias (1932年就任)。

内閣は大統領を首班にほか四相より成る。

【財政】 豫算は二ケ年間宛組まる。1935年初—1936年末の歳入出は各12.3百萬バルボア。尙同國はパナマ運河のため年金43萬バルボアを受ける(1935年の米パ協定による)。

【産業】 全土の八分の三は運河地帯に供され、その他も耕作地は少ない。産物はバナ、を第一としてその他カ、オ、椰子實、珈琲、煙草等がある。バナ、は同國輸出の約七割を占むる重要輸出品で多く米國へ出る。牧牛は相當盛んで獸皮は主要輸出品の一となつてゐる。林産にはマホガニーその他の用材がある。水産品の眞珠、鼈甲

は多く輸出さる。鑛産に金、滿俺等がある。

【貿易】 1934年の輸出3.6百萬バルボア、前年2.6)、輸入13.3百萬バルボア、同9.3)。輸出はバナ、1.8、カ、オ0.5、椰子實、獸皮等を主とし、相手國は米國を主としその他英國等。

【金融及通貨】 發券銀行はなく米國紙幣が流通してゐる。貨幣單位は、バルボア(銀)で米國の弗貨と同じ。邦圓との比は2.00617圓。

【交通及通信】 鐵道は約 150 軒、中南諸地へ定期航空路の連絡がある。郵便局145、電信局125、無線電信局10等がある。

【國防】 陸海軍ともないが、他國の攻略を受けた場合、米國は條約に従ひ武力を以て保護する義務がある。

【教育】 初等教育は七歳より十五歳までを義務制とす。小學校521、その他中學校、國民中等學校、女學校、職業學校、農業學校等がある。大學1。

パナマ運河及パナマ地帯

運河は閘門式で全長81.1軒、幅員60—300米を有し、最高水面は海拔25.5米、通過時間は7—8時間を要し(從來の最短記録は四時間十分)、一日の最高通過量は通常船型で48隻とある。1934年4月23日より25日まで一般商船に對

し閉鎖し米國軍艦 111 隻が 48 時間で通過した記録がある。

1935年度の運河通過船は 5180 隻でこの通過料金 23 百萬弗、前年度は5234隻で24百萬弗。

同運河は初め佛人レセツプが水平式で失敗したのを米國が、パ條約により開鑿權を得て閘門式で成功したものである。運河は1914年より非公式に使用されたが商業用として一般に公開されたのは1920年からである。尙パ國は運河開鑿及運河地帯の代償として一千萬弗を受け1913年よりは毎年二十五萬弗を受けてゐる。

運河地帯は運河の兩岸より幅8軒を含む面積1434方軒(水面とも)の帶狀の地で米國知事が駐在し米國軍隊をおき保護監督に當る。同地帯の人口は1935年6月29.6千人(軍隊を除く)。

キューバ (共和國)

REPUBLICA DE CUBA

【面積及人口】 積面114千方軒、人口4200千人(1934年)；主要都市は首府ハバナ547千人、サンチャコ103千人、カマゲイ133千人(以上1934年)。

【政治】 1898年米國の後援を得て西獲牙より獨立す。

國會は二院制で上院は36名より成る。下院は126名より成り、任期六年(但し半数毎三年改選)、男女二十一歳以上有權の普選による。大統領は任期六年。

大統領 アリアス M. M. Comez y Arias (1936年選出)。内閣は大統領を首班にほか十二相を以て成る。同國は西領より獨立の當時米國の援助を受くること多く、その後も米國の色彩強く保護たるの觀があつた。この傾向を欲せぬ反米運動は從來屢々くり返へされ、1933年の革命騒動後は遂に革命派が政權を握り1934年米國も之を承認の止むなきに至つた。同年五月には對米通商條約さへ結ばれキューバは完全に獨立國の面目を得るに至つた。

【財政】 1934年度の歳入56.2百萬弗、歳出55.4百萬弗。歳入のうち關稅18、地租22等で、歳出は國防費12、文部費10、國債費3等が多い。

【産業】 氣候溫暖、地味肥沃、小島の割に農産物は甚だ豊て同國はカリブ海の眞珠と云はれる。産物は甘蔗、煙草を始めその他珈琲、カ、オ、果實等がある。甘蔗は從來世界一の産額を有したが、近年は糖價維持のため國際協定に加はり生産制限を行つてゐるので世界二位となつた。煙草は良質を以て知られ、大部分輸出される。次は最近産額(單位千噸)。

	1934年	35年	1934年	35年
甘蔗糖	2 460	2 400	珈琲	27.7
葉煙草	21.0		カ、オ	2.8

家畜は牛4317千頭、豚591千頭、緬羊102千頭 以上1933年調)がある。

林産はマホガニー、杉、染料用材等があり、鑛産は鐵鑛(1933年169千噸)、銅、滿俺等がある。製造工業は製糖、シガレット及葉卷製造のほかタイル製造、木工、製紙等が主として行はれるが石炭、石油等に乏しいのを缺點とす。

【貿易】 1934年の輸出108百萬弗(前年34)、輸入37百萬弗(同42)。輸出は砂糖、煙草、果實等を主とし、輸入は食料品、穀類、機械、金屬製品等。相手國は米國(輸出58:輸入28)、英國(12:3)、西班牙(2:3)、佛國、等を主とす。

【金融及通貨】 米國系銀行が金融の中樞を占む(貨幣單位は金ペソで米國の弗と等價 但し1933年米國に倣ひ平價切下げを行つた)。國內は現在銀貨のみが流通してゐる。

【交通及通信】 鐵道は4.8千軒(1937年)。自動車數は31千臺(1935年)。中北米諸地へ定期航空の連絡がある。郵便局588、電信局345、無線局150、ラヂオ放送局54がある。

【国防】陸軍は常備兵力12千人で、海軍は巡洋艦2、砲艦5等があり、空軍は兵員116人。

【教育】初等教育は義務制とす。小學校は3816(1932年)。中等教育は各州の公立機關で行ひ大體義務制とす。大學はハヴァナ大學が1ある。このほか巡回學校、勤勞者夜學校等がある。

ハイチ (共和國)

REPUBLIQUE D'HAITI

【面積及人口】面積26千方料、人口2600千人(1934年)。首府ポルト・オ・フランス約125千人。

【政治】1804年佛領より獨立す。その後國內の擾亂が絶えず國會は近年まで開かれなかつた。現在の國會二院制で上院は20名より成り、下院は36名より成る。大統領は國會で互選し任期六年。

大統領 ヴインセント S. Vincent (1935年再任)。内閣は大統領を首班に五相を以て成る。同國は1915年の内亂以來、最近まで米國海軍によつて秩序を維持された關係上諸般の政務に米國の色彩強く、米人顧問さへおかれてゐる。

【財政】1934年度の歳入は6.0百萬グールド、歳出8.5百萬グールド。

【産業】農業國である。産物は珈琲を第一とし産額は世界七八位を占め1932年35千噸、前年19千噸、その殆んど全部が輸出される。林産物に染料材たるログウッドがあり主要輸出品の一となつてゐる。鑛産に金、銀、銅等があるが開發充分でない。そのほか良質のラム酒、火酒等の産がある。

【貿易】1934年度の輸出36百萬グールド(前年51)、輸入41百萬グールド同45。輸出は珈琲輸出の約七割、棉花、シザル麻、ログウッド等、輸入は綿織物、小麥粉、鐵製品等を主とす。相手國は米國輸出4.3:輸入19.9)、佛國(14.1:2.3)、英國(8.0:3.8)を主とす(以上1934年度)。

【金融及通貨】ハイチ國民銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位單グールド Gourdeで米貨20仙に等しく、邦價の0.40123圓に當る。

【交通及通信】鐵道259料(1933年)。郵便局92、紐育と南米へ海底電線が通ず

【国防】1934年米國駐屯軍が撤退してより武装保安隊が設けられてゐる。1934年の兵員2.8千人。

【教育】初等教育は義務制とす。小學校1060、中等學校21、農業及工業學校68、師範學校2、專門學校4等で、このほか宗教的の教育機關がある。

ドミニカ (共和国)

REPUBLICA DOMINICANA

【面積及人口】 面積49千方料、人口1478千人(1935年5月*)。首府サントドミンゴ人口71千人(1935年*)。同市は1936年シウダット・ツルジロと改稱さる。

【政治】 1821年西班牙より獨立したが、その後一時ハイチ人に占據された事があり亦その後米國海軍に占據された事がある。國會は二院制で上院は12名、下院は33名より成り、いづれも直接選挙により任期四年とす。大統領も直接選挙により任期四年。

大統領 ツルジロ R. L. Trujillo Molina (1934年再任)。内閣は大統領を首班に七相を以て成る。

【財政】 1934年の豫算は歳入 8.6百萬弗、歳出 7.9百萬弗、歳入のうち關稅3.2。

【産業】 農牧を主とす。主産物は甘蔗、カ、オ、珈琲、煙草等でその多くが輸出される。甘蔗糖の産額は1933年度410千噸、前年402千噸で概ね米國資本によつて行はれる。カ、オ産額は1934年28千噸。鑛産は金、銅、鐵、石炭石油等があるが殆んど開發は行はれない。

【貿易】 1934年の輸出15.5百萬弗(前年12.9)、輸入9.8百萬弗(同10.6)。輸出は粗糖、6.7、珈琲1.7、カ、オ1.7等を主とし、輸入は綿織物2.4、機械類0.5、藥品類0.5、

米0.3等、桂手國は米國 輸出2.6:輸入6.0)、英國(4.1:0.8)、佛國(2.4:0.2)、カナダ、獨逸等を主とす(以上1934年)。

【金融及通貨】 發券銀行と云ふものはなく、米國紙幣が流通す。貨幣單位は古くより米國の金弗を用ひペソ貨(銀)なるものがあるが之は5ペソ=1弗の割で流通する。

【交通及通信】 鐵道は237料。郵便局120、電信電話局112(1933年)。無線電信局6。無線電話が米國に通ず。

【國防】 陸軍義勇兵なるものが約3千人あり、沿岸巡邏モータ船2、武裝輸送船1等がある。

【教育】 初等教育は義務制とす。小學校698、中等學校6、工業學校30、大學1がある。

ヴェネズエラ (聯邦共和国)

ESTADOS UNIDOS DE VENEZUELA

【面積及人口】 面積912千方料、人口3324千人(1934年)。主要都市は首府カラカス141千人(1932年)、マラカイボ105千人、ニルグア37千人。

【政治】 十五世紀末コロンブスの發見後間もなく西班牙の支配に屬したが十九世紀の始め頃コロンビア等と共に西領より獨立し所謂大コロンビア國を形成した。後1830年之より分離獨立した。國會は二院制で上院は40名

より成り、下院は85名より成り任期三年。大統領は兩院より選出し任期七年。

大統領 コントレラス E. L. Contreras. (1935年選出)

【財政】 1934年度の歳入 149百萬ボリヴア、歳入142百萬ボリヴア、歳入は關稅48、鑛業稅40、煙草稅15、酒稅12等を主とし、歳出は軍事費30、土木費30、内務費29等が多い。

【産業】 農牧を主とするが他面石油產出國として重要性を有す。主要農產物は珈琲、カ、オ、甘蔗糖、棉花、煙草等で珈琲の產額は大體世界五位 家畜は牛2048千頭、豚512千頭、緬羊113千頭、山羊2155千頭があり、畜產品も多い。林産はパラタゴム、マホガニ材等があり海産に眞珠がある。

鑛産は相當に豊富で原油を始め金、銀、銅、アスファルト等があり原油の產額はソ聯に次ぐ世界三位を占め多量に輸出される。各種產額(單位千匁、金は匁)。

	1934年	35年		1934年	35年
珈琲	48.0	原油	20 112	21 990
カ、オ	14.3	金	3.0

工業は製革、綿紡績、製紙、硝子製造等があるが概して小規模工業である。

【貿易】 1934年の輸出672百萬ボリヴア(前年617)、輸入 160 百萬ボリヴア(同144)。輸出は原油549、珈琲12、

カ、オ6を主とし、輸入は小麥粉3、米2、機械器具9等が多い。相手國は蘭領キユラサオ(輸出265:輸入1)、米國(108:72)、英國(14:42)、和蘭、佛國等を主とす(以上1934年)。キユラサオへの輸出は鑛油が大部分を占む。

【金融及通貨】 ヲエネズエラ銀行及其他國立銀行五か紙幣發行權を有す。貨幣單位はボリヴア Bolivar で邦價0.38710圓に當る。現在金本位は停止され、相場は低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は973軒、1933年。自動車數15千臺(1935年)。中南米諸地定期航空の連絡がある。郵便局電信局247、無線電信局10がある。

【國防】 陸軍は徴兵制で二十一歳より四十五歳まで服役の義務がある。現役は三年でその後を豫備とす 常備兵力は約一萬。海軍は巡洋艦2、砲艦3等がある。

【教育】 初等教育は七歳より義務制とす。小學校2180、中等學校47、專門學校4、大學2がある。

コロンビア (共和國)

LA REPUBLICA DE COLOMBIA

【面積及人口】 面積1150千方軒、人口8400千人(1934年)。主要都市は首府ボゴタ265千人、バランキリヤ150

千人、メデリン146千人(以上1933年)。

【政治】 1891年西班牙より獨立し所謂大コロンビアを形成したが、その後ヴェネズエラ、エクアドル、パナマの各州が分離獨立した 國會は二院制で上院は57名、任期四年 下院は118名より成り任期二年、直接選舉による。大統領は直接選舉により任期四年。

大統領 ロペツ Alfonso Lopez (1934年就任)。

内閣は大統領を首班にほか九相を以て成る。

【財政】 1936年度の豫算は歳入出とも66.2百萬金ペソ。歳出は國債費、軍事費、内務費、土木費、教育費等が多い。

【産業】 土地肥沃だが未耕地多く之に反し森林地は全土の約五割に及ぶ。農産物は珈琲、バナナ、煙草、棉花甘蔗等があり珈琲は質良く産額はブラジルに次ぐ世界二位を占め、その輸出金額は同國輸出總額の七割に及ぶ。重要輸出品となつて居り、米國向きが多い。家畜は牛8.0百萬頭、豚1.6百萬頭、緬羊0.8百萬頭、馬1.0百萬頭(1934年)がある。林産は杉、染料用樹、ゴム樹等があり。鑛産はかなり豊富で金、白金、石油、銅、エメラルド等がある。次は各種産額、單位千匁、金、白金は匁)。

	1934年	35年	1934年	35年
珈琲	204	215	金	10.7
原油	2 417	2 453	白金	1.7

工業は織物、製革、硝子製造、煙草製造が行はれるが概して手工業的な程度に止まる。

【貿易】 1935年の輸出124百萬ペソ(前年124)、輸入107百萬金ペソ(同38)。輸出は珈琲 2、原油28、バナナ6、白金3等を主とし、輸入は棉花羊毛生絲22、綿布13、機械8等が多い。相手國は米國 輸出81：輸入38、英國(3：15)、獨逸(9：13)、カナダ、佛國等を主とする(以上1934年)。

【金融及通貨】 共和國銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は金ペソで邦價の1.95263圓に當るが、1931年金本位停止後は對外相場は下落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は3.5千軒(1934年)。自動車數は15千臺(1935年)。國內及米國紐育へ定期航空路がある 郵便局は1075、電信局 899。北中南米及英國へ無線電話が通ず。

【國防】 陸軍は徴兵制で二十一歳より四十五歳まで服役の義務がある。現役在營は一年。1935年の兵力は11.7千人。空軍は15機を有す。海軍は驅逐艦2、海洋砲艦1、河川砲艦5、沿岸巡邏船3がある。最近英國豫備將兵が同國海軍の指導に當つてゐた。

【教育】 初等教育は公費で行ふが義務制でない。1933年度の小學校9712、中等學校438、工業及補習校203、商

業校90、大學5がある。

エクアドル (共和国)

REPUBLICA DEL ECUADOR

【面積及人口】 面積 451 千方料 (ガラパゴス諸島を含む)。人口 2647 千人 (1934年)。ほかにペルーとの繋争地約327千方料がある。主要都市は首府キトー 110千人、グアヤキル 131千人 (以上1934年)。

【政治】 十六世紀中葉西班牙の支配下におかれた。その後之より獨立して所謂大コロンビア國に加盟したが、1830年分離し正式に獨立國となつた。國會は二院制で上院32名より成る。下院は56名より成り男女廿一歳以上有權の直接選挙による。但し1935年舊憲法は停止されて目下新憲法の草案中。大統領は直接選挙により任期四年。

假執權者 パエツ Frederico Paez.

同氏は前大統領アントニオ・ポンスの假後繼者として就任せるもの。

【財政】 1936年の豫算は歳入出とも59百萬スクレ。歳入は關稅收入を主とす。

【産業】 農業を主とす。主産物はカ、オを始め珈琲、砂糖、象牙椰子、ボタンの材料)、米、棉花、マングローヴ樹皮(タンニン劑用)がありカ、オは産額世界八位を占

め1934年19.7千噸、前年19.0千噸、珈琲の産額は1934年14.4千噸。森林地は多く染料耳樹、シンコナ樹に富み、亦バルサ樹と稱する強韌輕量の用材が珍重される。

鑛業は金(1934年2.0噸、原油(1935年245千噸、のほか銅、鐵等があり金、原油は主要輸出品。加工業はパナマ帽製造が盛んで米、英國へ輸出されるが、近年ペルー、日本等が有力な競争國となつたので原料の輸出阻止に努めてゐる。

【貿易】 1935年の輸出113百萬スクレ(前年108)、輸入97百萬スクレ(同63)。主要輸出品はカ、オ24、珈琲15、原油15等で、輸入は綿製品18、金屬及同製品16、機械11紙類7が多い(1935年)、相手國は米國(輸出22・輸入20)、英國3:4)、獨逸(2:3)、佛國5:2)等を主とす(1932年)。

【金融及通貨】 エクアドル中央銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は金スクレで邦價0.40123圓に當るが1932年金本位停止後はスクレの對外相場は低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は11.3千噸(1933年)。郵便局317、無線電信局22等がある。

【國防】 從來陸軍は徵兵制となつてゐたが實施されず1937年に至つて始めて實施された。1935年の兵力は7.7千人、航空隊1がある。海軍は小艦二三隻があるに過ぎ

ぬ。

【教育】 初等教育は義務制とす。1935年の小學校2329
中等及専門學校22、師範學校4、大學3がある。

ペルー (共和國)

REPUBLICA DEL PERU

【面積及人口】 面積 1249 千方料、人口 6800 千人(1934
年)。主要都市は首府リマ231千人、カリヤオ64千人(以上
1931年*)。

【政治】 1821年西班牙領より獨立す。國會は二院制で
上院40名、下院は 145 名より成るが、新憲法により任期
は次期選挙より上院六年、下院五年となる。選挙有権者
は文字を解する二十一歳以上の男子にある。大統領も次
期選挙より任期五年となる。

大統領 ベナヴィデス O. R. Benavides (1933年就
任)。内閣は大統領を首班に七相を以て成る。新憲法大統
領の諮問機關として經濟諮問會議 委員50名 なるものを
設けてゐる。1936年の豫算は歳入出とも140百萬ソール。

【産業】 農業を主とし國民の約八割が之に従事す。主産
物は棉花、甘蔗糖、珈琲、カ、オ、小麥で棉花は産額の
八割以上を輸出し砂糖ととも主要輸出品となつてゐ
る。家畜は緬羊1200千頭、アルパカ650千頭、リヤマ650

千頭、牛1850千頭を有し羊毛、アルパカ毛等の産がある。
林産には野生ゴム、染料用樹、コカ樹(コカインの原料)
等がある。同國特産の海鳥糞は世界一の産額を有す。
鑛産は相當に豊富で銅、原油を始め銀(世界四位)金、
鉛、ヴァナヂウム(世界一位)があり、銅、原油は重要
輸出品。次は各種産額(單位千噸、金銀は噸)。

	1934年	35年	1934年	35年
棉花	74.1	...	銅	27.2
甘蔗糖	390	396	原油	2 162
海鳥糞	162	...	銀	333
ヴァナヂウム	1.4	...	金	3.0

工業はいまだ見るべきものがない。

【貿易】 1935年の輸出309百萬ソール(前年305)、輸入
175百萬ソール(同171)。輸出は原油、棉花83、鑛物類65、
砂糖25等を主とし、輸入は飲食料品27、船車25、綿製品
14、藥品類8等が多い。相手國は米國(輸出65:輸入58)、
英國 66:24、アルゼンチン(35:15)、獨逸 14:24、佛
國(33:5)等を主とす(以上1935年)。

【金融及通貨】 ペルー準備銀行が紙幣發行權を有す。
貨幣單位はソール sol で邦價0.56169圓に當る。但しソー
ル金貨なるものは實在せず對外決済は主に磅(10ソール
:1磅)を以て行ふ。1932年の金本位停止後は爲替相場は
低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は4.5千方料(1933年)。自動車數は

14千臺 1935年)。航空路は國內及南北米間に連絡す。郵便局1040、電信電話局383、放送局10等がある。

【國防】陸軍は國兵制で現役は二年、豫後備は各五年その後二十ヶ年は國民兵に服す。1933年の兵力は9.4千人海軍は巡洋艦2、驅逐艦3、砲艦3、潜水艦4、河川砲艦 7等がある。空軍は陸海軍に分屬す。

【教育】初等教育は七歳より十四歳までを義務制とす小學校3788、中等學校39、師範學校4、巡回學校30、大學5等のほか農業、商業、工業の單科大學が各1ある。

ボリヴィア (共和國)

REPUBLICA BOLIVIANA

【面積及人口】面積 1333 千方料、人口 3000千人(1934年)。首府ラパスは政廳所在地で人口150千人、スクレは法律上の首府で人口 26 千人、コチャバンバ人口 49 千人(以上1932年)。

【政治】十六世紀中葉西班牙の支配に屬したが、1824年之より獨立し共和國となる。國會は二院制で上院は16名、下院は70名より成り、いづれも男女二十一歳以上有權の普選による。大統領は直接選舉により任期四年。

大統領 ソルザノ L. T. Sorzano (1934年就任)。

内閣は大統領を首班に七相より成り、諮問的機關に國家

經濟會議なるものがある。

尙、グランチャコ地方をめぐるパラグアイとの紛争は古くより繰り返へされ、近年は戰爭状態こあつたが、南米諸國及び國際聯盟の調停により1935年6月漸く紛争の解決を見た(パ國の項も参照あれ)。

【財政】1935年の豫算は歳入出とも34.8百萬ボリヴィアノ。歳出は國債費7.7、教育費3.9等が多い。

【産業】農業の開發は比較的遅れ、産物は珈琲、カ、オ、馬鈴薯が僅少ある。牧畜は主要産業の一で1931年當時の調て牛1.9百萬頭、緬羊5.6百萬頭、リヤマ1.9百萬頭、山羊0.7百萬頭がある。林産は野生ゴム、規那、ココ等がありゴムの輸出量は南米ではブラジルに次いで第二位に上る。

鑛業は最重要産業で錫鑛、銀、銅、鉛、亜鉛、アンチモニー、タングステ 等があり、錫鑛は英領馬來に次ぐ世界二位の産額を有し英國へ多く輸出される。銀の産額は世界九位、アンチモニーは支那に次ぎ世界二位を占めいづれも主要輸出品である。

	1934年	35年	1934年	35年
錫鑛	23.2	25.4(千噸)	銀	162
アンチモニ	1.2	3.4(噸)		192(噸)

【貿易】1933年の輸出76百萬ボリヴィアノ(前年49)、輸入42百萬ボリヴィアノ(同22)。輸出は錫鑛56、銀7、

亜鉛4、鉛2、銅1、(以上1933年)等を主とし、輸入は砂糖、小麥粉、石炭、石油、鐵類等。相手は英國(輸出40:輸入4)、米國 2:5)、獨逸 0.3:3.0)、アルゼンチン(2:3)等を主とす(1932年)。

【金融及通貨】 ボリヴィア中央銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位はボリヴィアノ Boliviano で邦價 0.73224圓に當る。1931年の金本位停止後は爲替相場は相當に低落してゐる。尙同國の輸出貿易が錫鑛を主とする關係上錫價の變動が爲替に影響するところも多い。

【交通及通信】 鐵道は2.2千軒、航空路約 1.3軒ある。郵便局454(1929年調)、電信、電話、無線局318。

【國防】 陸軍は徴兵制で十九歳より五十歳まで服役の義務がある。現役は六年(在營二年)、豫備五年、後備十年、四十歳以上は國民兵に編入す。常備兵力は 3.6 千人とある。

【教育】 初等教育は義務制とす。小學校は 2033、中等學校39、特殊學校22、大學 2等のほか高等教育を施す機關18がある。

アルゼンチン(共和國)

REPUBLICA ARGENTINA

【面積及人口】 面積2302千方軒、人口12228千人(1935

年初)。主要都は首府ブエノスアイレス2247千人(1935年初)、ロザリオ500千人、コルドバ280千人、ラプラタ200千人(以上1934年)。同國は移民國として知られるが近年の入國者は減少してゐる。1934年33千人、前年30千人。

【政治】 1816年西班牙國より獨立したが、その後内亂の續出で1853年漸く安定を得、米國を模した憲法を制定して共和制を布いた。國會は二院制で上院は30名より成る。下院は158名より成り任期四年、直接選舉による。大統領は兩院議員數の二倍より成る選舉人により選出し任期六年。

大統領 ユスト Agustin P. Justo 1932年就任)。

内閣は大統領を首班に入相を以て成る。

【財政】 1935年の豫算は歳入1246(百萬紙幣ペソ)、歳出1254(同ペソ)。歳入は關稅324、内國稅124、所得稅84等を主とし、歳出は國債費246、行政費379、教育費117等が多い。

【産業】 農牧國として世界市場に主要な地位を占めてゐる。耕地は約 259 千方軒があるが尙全土の約九分に過ぎない。牧畜地は1076千方軒で全土の三割八分に及ぶ。産物は麥類、玉蜀黍、亞麻仁、棉花、甘蔗、マテ茶、葡萄酒等で、小麥は産額世界五六位を占め、多く輸出されて世界市場に重要性を有す。玉蜀黍は産額二位で之も多

く輸出される。亞麻仁の産額は世界一位。次は最近産額(單位千廳、葡萄酒は百萬頭)。

	1934年	35年	1934年	35年
小麥	6 550	3 820	亞麻仁	2 025
大麥	886	480	葡萄酒	7.5
燕麥	970	500	煙草	32.4
玉蜀黍	11 489	9 650	羊毛	171

家畜は1934年調で牛30.9百萬頭、緬羊39.3百萬頭を有しその他豚3.8百萬頭(1930年調)、馬9.9百萬頭(同)、山羊5.6百萬頭(同)、があり乳肉製品の産が多く之等は主要輸出品となつてゐる。

羊毛は濠洲、米國に次ぎ世界三位の産額を有し産額の約八割は輸出される。鑛産は金、銀、銅、タングステン鑛原油等が多少出る。

製造工業は冷凍肉製造を第一としその他製粉、製糖、醸造、綿紡織等が行はれる。首府には世界的に巨大な製肉工場があり一日に牛五千頭、羊一萬頭の處理能力を有してゐる。

【貿易】

	1933年	34年	35年
*輸出	1 121	1 438	1 542 (百萬紙幣ペソ)
*輸入	897	1 110	1 175 ()

輸出は玉蜀黍321、小麥274、亞麻仁216、冷凍肉147、羊毛115、冷凍羊肉26等を主とし、輸入は織物276、燃料179、鐵及同製品123、食料品86、船車及機械類39等が多い。相

手國は英國(輸出472:輸入237)、米國 182:161)、獨逸(106:102)、白耳義 121:71)、和蘭(121:20)、ブラジル(75:56.等を主とす(以上1935年)。

【金融及通貨】 アルゼンチン中央銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は對外關係は金ペソを、國內關係は紙幣ペソを用ひ1紙幣ペソ=0.44金ペソの比率に定めてゐたが1933年以降一様に紙幣ペソを用ゐてゐる。金ペソは邦價 1.93548圓に當る。現在金本位は停止されて居り爲替相は相當低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は41.4千軒(1935年)。自動車數292千臺(1935年)。航空路約2千軒で相當に發達し歐洲へ定期航空郵便もある。郵便局約3.7千局、電信局約4千局、對外無線電話もあり。放送局約40。

【國防】 陸軍は民兵制で二十歳より四十五歳まで服役する。常備兵役を十年(現營一年)、護國兵役十年、義勇兵役を五年とす。1935年の兵力31.6千人 空軍は108機を有す。海軍は戰艦2、巡洋艦4、沿岸防備艦2、驅逐艦4、潜水艦3等を有す。

【教育】 初等教育は六歳より十四歳までを義務制とす。1933年の小學校11.7千校、官立中等諸學校319、州立中等學校241、大學6がある。

ブラジル (合衆共和國)

ESTADOS UNIDOS DO BRASIL

【面積及人口】 面積3525千方料、人口47795千人(1935年)。主要都は首府リオデジヤネイロ1701千人、サンパウロ1151千人、ペルナンブコ(レシフェ)455千人、サンサルバドル358千人、バヒア345千人(以上1935年)。

同國は有名な移民國で年々約九十萬人の移入を見てゐたが近年は種々の制限により減退した。1933年の入國者は46千人、出國者17千人で移入は葡萄牙人、伊太利人、日本人等が多い。1934年の新憲法は更に移入民に一大制限を加へ、同年以降毎年の移入は最近五十年間に同國に定着した當該入國者總數の二パーセント以下とするもので、邦人の如き一ケ年約二千八百人以下となる。

【政治】 十六世紀の初頭葡萄牙人の發見によつて同國の支配に屬しそれより1815年同國皇族を擁立したブラジル帝國が成立したが、その後南米諸地の革命運動に刺戟され1889年の革命によつて共和制を布いた。國會二院で1934年の新憲法により上院42名(任期八年)。下院300名(任期四年)となり下院は50名を職能組合より選出し他は一般投票によることとなつた。選舉權は十八歳以上の男女にある。大統領は一般投票により任期四年とす。

大統領 ヲアルガス Getulio Vargas (1934年就任)。

内閣は大統領を首班に七相を以て組織す

【財政】 1936年の豫算は歳入2538百萬紙幣ペソ、歳出2894百萬紙幣ペソで歳出は大藏省費928、軍事費723、逓信費688、教育費278年を主とす。

【産業】 農業國でとくに珈琲の栽培國として世界的に知らる。耕地は約69千方料だが全土に比し漸く八分に當る。主産物は珈琲を第一としその産額は世界一、産額の約六割が輸出される。その他カ、オ(世界二位)、玉蜀黍(三位)、煙草(四位)、棉花(六位)、甘蔗糖(同)等がありいづれも主要輸出品となつてゐる。最近産額(單位千匁)。

	1934年	35年	1934年	35年
珈琲	406	1036	玉蜀黍	5640
カ、オ	100	110	棉花	305
甘蔗糖	775	795	葉煙草	100

このほかマテ茶、マンデイオカ、オレンジ等があるが穀類は甚だ少く小麥類を年々大量に輸入してゐる。家畜は1932年調で牛42.5百萬頭、豚2.16百萬頭、緬羊10.7百萬頭、山羊5.2百萬頭、馬6.6百萬頭を有し羊毛の産額は1934年16.5千匁。

森林地は全土の約五割を占めゴム樹、用材に富み、同地特産の蜜蠟がある。鑛産は金、滿俺鑛、石炭、鐵鑛、金剛石等に富むと云ふが未だ充分の開發を見ない。工業は綿紡織を第一としその他絹織、毛織、製糖、製紙、煙草

製造、帽子製造等が行はれる。

【貿易】	1933年	34年	35年	
輸出	2 820	3 479	4 104	(百萬紙ミルレイ)
輸入	2 165	2 503	3 856	()

輸出は珈琲2157、カ、オ163、獸皮154、果實類131、煙草65、冷凍肉6¹等で、輸入は機械605、小麥435、自動車及其他車輛280、礦油264、化學製品192、石炭類153等を主とす。相手國は米國 輸出1617：輸入898)、英國 (378：478)、獨逸 (680：800)、アルゼンチン(202：500)、佛國 (332：130) 等を主とす (以上1935年)。

【金融及通貨】 ブラジル銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は從來對外關係には金ミルレイス、國內取引上には紙幣ミルレイスを用ひてゐたが1933年より凡て紙幣ミルレイスを用ふることになつた (但し金紙の此率は1金ミルレイス=8紙幣ミルレイスとす)。金ミルレイスは邦價0.24000圓に當る。

【交通及通信】 鐵道は32.8千料(1933年)。自動車數は140千臺(1935年)。航空路は七會社の經營になる約9千料がある。郵便局約4.4千局、電信局約5.3千局、無線電信局485、米國に無線電話が通ず。

【國防】 陸軍は徴兵制で二十一歳より四十四歳まで服役の義務がある。現役は九年(在營一年)、豫備十四年、1935年の兵力は79.2千人、空軍は60機を有す。海軍は戰

艦2、裝甲巡洋艦2、驅逐艦8、潜水艦2、砲艦2等がある。

【教育】 初等教育は從來州によつて義務制を採るところと否とがあつたが1934年の新憲法により之を全般的に普及することとなつた。1931年調の小學校3349、中等諸學校1145、專門學校87、師範學校211、特殊學校943、大學3等がある。

チリー (共和國)

REPUBLICA DE CHILE

【面積及人口】 面積742千方料、人口4447千人(1934年6月)。主要都は首府サンチャゴ702千人(1932年)、ヴァルパライソ193千人、コンセプション78千人 以上1930年)。

【政治】 十六世紀始頃西班牙の支配に屬したが1811年之より獨立した。その後内紛が絶えなかつたが1832年漸く憲法を定めて共和制を布いた。國會は二院制で上院45名下院143名(任期四年)とし、いづれも普選により選舉權者は二十一歳以上の男女にある。大統領も普選により任期は六年。

大統領 アレサンドリ A. Alessandri (1932年就任)。内閣は大統領を首班に入相より成る。

【財政】 1936年の豫算は歳入出とも1291百萬ペソ。歳入のうち諸税993、歳出は國防費348、内務省費234、文部

省費228等を主とす。

〔産業〕 鑛業を主とし農業が之に亞ぐ。主要農産物は麥類、玉蜀黍、馬鈴薯、煙草、葡萄酒(1933年2.9百萬頭)があり、家畜は牛2.5百萬頭(1935年)、緬羊6.3百萬頭(1930年調)、豚331千頭(同等を有しバター、チーズの産が多い。羊毛は産額の約七割が輸出される。森林地は全土の約二割七分を占め赤樫等の用材に富む、次は各種産額(單位千噸、金銀は噸)。

	1934年	35年		1934年	35年
馬鈴薯	463	...	銅	247	259
羊毛	12.7	...	金	7.4	8.6
硝石	1 133	...	銀	32.7	40.4

鑛産は銅、硝石、金、銀、鐵鑛、瀟俺、石炭、硫黃等があり、銅の産額は世界二位、硝石(硝酸曹達)は同國の特産にして且つ産額は世界一位でいづれも重要輸出品である。硝石の副産物たる沃度は世界需要の約九割を供給してゐる。工業は綿紡織、毛織、製革、製鐵、製紙等が行はれる。

〔貿易〕 1935年の輸出473百萬ペソ(前年470)、輸入304百萬ペソ(同242)。輸出は銅棒179、硝石及沃度147、羊毛20、鐵鑛7等を主とし、輸入は織物64、機械35、石油13、砂糖11等が多い。相手國は米國(輸出109:輸入82)、英國(83:57)、獨逸(34:61)、ペルー(4:22)、佛國(13:7)

等を主とす(以上1935年)。

〔金融及通貨〕 チリー中央銀行が紙幣發行權を有す。貨幣單位は金ペソ(Peso oro)で邦價0.24408圓に當る。1932年の金本位停止後は爲替相場は低落してゐる。

〔交通及通信〕 鐵道は8.6千軒(1934年)。自動車數は約33千臺(1935年)。航空路は自國經營線約1.7千軒。郵便局963、電信局666(以上1933年)。無線電信局10、主要放送局3等がある。

〔國防〕 陸軍は民兵制で二十歳より四十五歳まで服役の義務がある。現役在營は一年半、豫備十二年、以後を第二豫備とす。1935年の兵力は12千人(空軍は飛行機105(1933年)を有す。海軍は戰艦1、巡洋艦8、沿岸防備艦1、驅逐艦11、潜水艦9等を有す。

〔教育〕 初等教育は七歳より十五歳までを義務制とす。小學校4060(1933年)、中等學校206、師範學校7、商業學校11、大學3等のほかに農、鑛、職業等の學校がある。

パラグアイ

REPUBLICA DEL PARAGUAY

〔面積及人口〕 面積458千方軒、人口902千人(1934年)。首府アスンシオン人口96千人、ヴィラリカ36千人(以上1934年)。

【政治】 1811年西班牙より獨立しその後 1844年憲法制定とともに共和制を布く。國會は二院制、上院は20名 任期六年、下院は40名 任期四年より成り、兩院とも直接選挙により選挙権は十八歳以上の男子にある。大統領は複選挙により選出し任期は四年。

大統領 フランコ Robboel Franco (1930年3月就任、内閣は大統領を首班に六相を以て成る。

パ國とボリヴァアとの國境に介在するチャコ地約260千方料について、兩國とも領有を主張して譲らず十九世紀頃より紛争をくりかへし、近年は兩國とも交戦状態にあつたが國際聯盟及び南米諸國が調停に努めた結果、1935年6月兩國間に平和協定を取結ぶことができた。

【財政】 1934年度の豫算は歳入10.9百萬金ペソ、歳出8.7百萬金ペソ。財源は關稅を主とし、歳出は陸海軍費、國債費等が多い。

【産業】 農業國でとくに牧畜に適す。主要農産物は特産物たるマテ茶を始め煙草、米、玉蜀黍、棉花 果實、オレンジ等があり、マテ茶は年産約四千廳でその多くが輸出され、重要となつてゐる。家畜は牛約四百萬頭がありコンビーフ等の肉製品及牛皮等は主要輸出品である。用材にも富み就中ケブラコ樹及び同樹皮より得るケブラコエキス (タンニン劑)等いづれも主要輸出品となつてゐる。

る。鑛産には鐵、萍俺、銅等がやゝ豊富なりと云はれ、製造加工業はレース織が廣く行はれその他製糖業がある。

【貿易】 1934年の輸出12.4百萬金ペソ、前年7.8、輸入11.3百萬金ペソ(同7.2)。主要輸出品はタンニン劑、肉エキス、マテ茶、牛皮等で、輸入は綿布、穀類、礦油、機械類等を主とす。相手國はアルゼンチン(輸出4.8 輸入6.7)を始めとしその他米國、英國、日本等。

【金融及通貨】 主要金融機關は政府系の農業銀行のほか英米系銀行がある。貨幣單位は金ペソだが國內取引には主に紙幣ペソを用ふ。兩者の比率は金1に對し紙幣42.61であつたが1935年3月より金1に比し紙幣56.82となつた。金ペソの對日平價比は1.93548圓となる。但し金ペソの對外相場は最近低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は約2.9千方料。郵便局257、電信局110、無線電信局6等がある。

【國防】 平時は2.9千人の常備軍があるが戰時には徵兵制を布き十八歳より(現役二年)四十五歳までの者を服役せしむ。海軍は砲艦3、警備船3等を有す。

【教育】 初等教育は義務制である。小學校1443、中等學校9、師範學校6、職業學校18、大學1等がある(以上1934年)。

ウルグアイ

REPUBLICA ORIENTAL DEL URUGUAY

【面積及人口】 面積187千方料、人口2020千人(1935年初)。主要都は首府モンテヴィデオ666千人、パイサズ31千人、サルト20千人(1935年8月)。移民は比較的多く1934年の入國者159千人、出國者153千人。

【政治】 十六世紀初頭西班牙人の發見により同國領となつたが後ブラジルに併合され、最後に1825年ブラジルより獨立し1830年憲法を定め共和國となつた。國會は二院制で上院は30名より成り、下院は99名より成る。任期はいづれも四年。選舉權は十八歳以上の男女にある。大統領は上院議員より互選し任期は四年とす。

大統領 テラ Gabriel Terra (1934年再選)。

同國の行政權は大統領と國民行政會議とに分屬した特徴あるものだつたが1934年の新憲法は之を改正し、大統領が一切の權限を有し之を首班に九名の閣僚を以て内閣を組織することゝなつた。

【財政】 1936年の豫算は歳入出とも80百萬金ペソ。歳入は間接税を主とし、歳出は國債費、教育費、國防費等が多い。

【産業】 牧畜國として知られる。牧畜地は全土の六割

に及び農耕地は僅かに七分に過ぎない。家畜は1930年の調で牛7.1百萬頭、緬羊20.6百萬頭、豚308千頭、馬600千頭を有す。羊毛の産額は世界六位を占め年産の約九割が輸出される。1935年の羊毛産額は47.6千噸、前年53.1千噸。その他肉類牛皮等の産も多く之等も主要輸出品となつてゐる。農産物は亞麻仁、小麥のほか玉蜀黍、煙草、果實葡萄酒等があり、亞麻仁の産額は世界四位である。1935年度の小麥産額290千噸、亞麻仁86.4千噸、葡萄酒583千頭。

鑛産に金、銀、銅、鉛、滿俺等あるが充分に開發されてゐない。製造工業は織布、製革、製靴等が行はれ漸次發展の途にある。

【貿易】 1934年の輸出69.8百萬ペソ(前年66.7)、輸入62.7百萬ペソ(同60.8)。主要輸出品は肉類及同製品15.6、羊毛25.2、牛皮及羊皮8.4、亞麻仁3.3等で、輸入は礦油9.1、砂糖3.7、石炭3.4、マテ茶2.0等を主とす(1933年)。相手國は英國 輸出71:輸入11、獨逸 11:5)、米國(7:9)、アルゼンチン(5:6)等を主とす(1934年)。

【金融及通貨】 共和國銀行が紙幣發行權を有す。紙幣單位は金ペソだと想定上のもので實際に金貨はない、金ペソは邦價2.07487圓に當る。但し最近はペソの對外相場は低落してゐる。

【交通及通信】 鐵道は約2.7千軒。自動車數は1935年初33千臺。航空路は中南米及び北米に定期航路が連絡してゐる。郵便局995、電信局249、無線電信局19、ラヂオ放送局35等がある。

【國防】 陸軍は常備軍と國防軍團とから成る。常備軍は志願制により服役を二年乃至三年とし、1934年の兵力7.5千人、國防軍團は一種の民兵で戦時には約十萬を動員しうる。海軍は水雷艇1、巡邏船3、掃海船1、飛行艇3を有す。

【教育】 初等教育は義務制で且つ中等教育を通じ授業料をとらぬ。1934年の小學校1542、大學1、師範學校5等がある(中等學校生徒12千人、校數不詳)。

國際共同統治地域

タンチエール TANGIER

阿弗利加モロッコの北端、即ちポルトガルの對岸にある面積0.6千方軒、人口約八萬の小地帯で、首都はタンチエールの人口約五萬人。この地帯は1923年より永久非武装の中立地として歐洲諸國の共同統治下に屬し、立法權は二十七名の各國人より成る共同議會が之を有し、行政權は英、佛、西、伊國人の委員が交互に行使する。土著回教民だけはサルタンが統治する。

産物は小麥、大麥等があるが住民の需要に足りない。このほか漁業も行はれる。貿易は1934年の輸出13百萬法輸入129百萬法で輸入は小麥粉、砂糖、珈琲、棉花、煙草等が多い。

ニューヘブライズ諸島 NEW HEBRIDES

濠洲の東方洋上、ニューカレドニア島附近に位し面積12千方軒、人口約六萬人。1906年の協約に依り英、佛の共同統治下に屬す。産物は玉蜀黍、珈琲、カ、オ等がある。貿易は1934年の輸出50千磅(佛國分43、英國分6)、輸入76千磅(佛國分52、英國分24)。

南極地方

ANTARCTIC REGION

總面積約1300.3千方軒で、うち陸地は1300千方軒、他は島嶼。同地方は1774年以來英人クックその他十名、即ち英人六名、米人二名、日本人一名、諾威人一名によつて探檢が行はれ、このうち極地に達したものは諾威人アムンゼン(1911年)、英人スコット(1912年)、米人バード(1929年)の三名である。バード氏は1934年再度飛行機によつて奥地探檢を行ひ幾多貴重なる科學上の發見を得て1935年4月歸米した。

同地方は英領地が多く、南米南端近くのダラム島、

南ジョージア森、濠洲南米の南ヴィクトリア、コーツランド、ケンプランド等は凡て英領である。ロツス海近くのリトル・アメリカはバード氏の発見に係る米領地である

國際聯盟

LA SOCIÉTÉ DES NATIONS.

THE LEAGUE OF NATIONS.

【創設及任務】 ヴェルサイユ平和條約に基き1920年1月10日創設されたもので、國際平和維持のため戦争、防止、軍備縮少を目的とし、亦委任統治地域の監視、少数民族の保護、人道、社會、文化等の問題を扱ふ。

加盟國間に紛争が生じた場合は之を聯盟理事會亦は國際仲裁々判所に通告させ、理事會が全會一致で判決したとき紛争當時國は互に戦争を仕かけるを得ず、一致可決のないときのみ開戦の自由が認められる。なほ亦加盟國が反則的戦争行爲に出たとき、その他の加盟國は經濟斷交をなす義務がある。

併しながら最近における世界事情の變化と國際關係の複雑化によつて聯盟の機能そのものに矛盾を生じ、最近は之を改組強化すべきことが唱へられてゐる。

【加盟國】 發起國は主に大戦参加の聯合國で他は招請に應じて加盟してゐる。加盟には總會で三分の二以上の

賛成を要し脱退には二ヶ年前に豫告し義務完了を條件とする。1936年末現在の加盟國は五十八ヶ國で、非加盟國は米國、日本、獨逸、ブラジル、埃及、コスタリカ、サウヂアラブ等の七ヶ國である。このほかモナコ、サンマリノ、リヒテンシュタインがあるが之は弱小國のために加盟を拒絶されてゐる。

【聯盟の機構】 聯盟は總會、理事會、常設事務局、國際労働機關、常設國際司法裁判所、各種委員會等より成る。

(一) 總會は加盟各國の代表(一國三名以下とし票決權は一票)全部より成り、毎年九月に一回ジュネーヴに開き、規約問題、専門事項、軍備縮少、財務及人事事項、社會問題、政治問題、新加盟國承認等を議決す。

(二) 理事會は常任理事國四、(英、佛、伊、ソ)と非常任國十(之は任期三年とし1936年はアルゼンチン、濠洲智利、丁抹、エクアドル、波蘭、ポルトガル、ルーマニア、西班牙、トルコ)の各代表一名宛より成り、毎年一月、五月及び聯盟總會の前後に開會す。

(三) 常設事務局は事務總長ほか事務次長三名、事務官及雇員約六百名より成り、總會及理事會の準備、決定事項の執行に當り、十二の部局(*)をおく。本部をジュネーヴにおきロンドン、パリ、ローマ、ベルリン、東京に

支局を設く。所要經費は加盟國が分擔する(次段参照)

(四) 國際労働機關は國際労働會議、労働理事會、労働事務局より成り、各國の労働條件の改善に努む。労働會議は加盟五十八ヶ國の代表(各國とも政府代表二、勞資代表各一)より成り、毎年一回開く。

理事會は労働事務局の管理機關で政府代表十二、勞資代表各六名より成り、三ヶ月毎に開き總會の議題等を審議す。

労働事務局は局長以下約四百名より成る常設機關で、各國労働者の生活、労働状態 情報蒐集、定期刊行物の發行、總會の準備等に當る。

(五) 國際司法裁判所(聯盟規約によりヘーグ仲裁々判所とは別箇に設けられ、國際紛争を裁判するほか聯盟理事會、總會の諮問にも意見を提出す。判事は總會及び理事會が共同で選出した十五名(任期九年)が常任する。

(六) 委員會は總會及び理事會の補助機關で財政經濟、保健、交通、軍事、委任統治、社會問題、學藝協力、年少者保護等の各種委員會に分る

【委任統治】 アフリカ及び太平洋における舊獨領及び舊トルコ領を國際聯盟がその規約により大戦参加國に統治を委任するもので、その統治形式は被統治地の文化及び經濟状態 應じ次の三式に分つ。

(A) 統治形式は獨立國として認めうる程度に文化の發達せる地方に對し行ふもので、舊トルコ領のパレスティン、シリア、リバノンが之に屬す。

(B) 統治形式は自立を認めえぬ文化段階にあるものに對し行ひ、統治國は之に對し行政及び立法權を有すが通商上は對等とし、亦、砲壘、陸海軍根據地等を設置し、土民に軍事教育を施すことができない。之の形式に屬するものは舊獨領のトーゴランド、カメルーン、タンガニイカ、ルアンダ、ウルンヂ。

(C) 統治形式は人口稀薄、文化程度低く、統治國の一部として統治するもので、舊獨領の西南アフリカ、太平洋における南洋群島、ナウル、サモア、ニューギニアが之の形式に屬す。

聯盟加入國及經費分擔口數

國名(加盟年)	口數	國名(加盟年)	口數
中國(1920).....	42	埃地利(♣).....	8
シヤム(♣).....	6	洪牙利(1922).....	8
イラン(ペルシヤ)(♣) 5		チツコ(1920).....	29
アフガニスタン(1934) 1		ユーゴスラブ(♣).....	18
イラーク(1932).....	3	ルーマニア(♣).....	20
土耳其(♣).....	10	ブルガリア(♣).....	5
英本國(1920).....	105	アルバニア(♣).....	1
印度(♣).....	55	希臘(♣).....	7

愛蘭自由國(1923).....10	エチオピア(1923)..... 2
加奈陀(1920).....35	リベリア(1920)..... 1
薩洲聯邦(♣).....27	メキシコ(1931(.....12
新西蘭(1922).....10	グアテマラ(1920)..... 1
南阿聯邦(1920).....15	サルヴァドル(1924).... 1
佛蘭西(♣).....79	ホンチユラス(1920).... 1
伊太利(1920).....60	ニカラグア(♣)..... 1
ソ聯邦(1934).....79	パナマ(♣)..... 1
西班牙(1920).....40	キューバ(♣)..... 6
葡萄牙(♣)..... 6	ハイチ(♣)..... 1
白耳義(♣).....18	ドミニカ(1924)..... 1
ルクセンブルグ(♣).... 1	エクアドル(1920)..... 1
和蘭(♣).....23	ヴェネゼラ(1920)..... 5
丁抹(♣).....12	コロンビア(♣)..... 5
瑞典(♣).....18	ペルー(♣)..... 9
諾威(♣)..... 9	ポリボイア(♣)..... 4
芬蘭(♣).....10	亞爾然丁(♣).....29
ラトヴィア(1921)..... 3	智利(♣)..... 9
エストニア(♣)..... 3	パラグアイ(♣)..... 1
リトワニア(♣)..... 4	ウルグアイ(♣)..... 5
波蘭(1920).....32	
瑞西(♣).....17	計.....931

分擔口數に就いて一口の金額を幾許となすかは毎年の聯盟の豫算に應じ決せられるもので1936年の豫算は28.3百萬瑞西法であつた。之によつて同年の一口金額は約30,376瑞西法となる。

地名索引

ア		ウ	
愛蘭自由國.....	88	ヴァヌアレウ島(英)...	82
アイスランド.....	151	ヴァージン諸島(米)...	208
アセンション島(英)...	80	ヴィチレヴ島(英).....	82
アゾレス諸島(葡).....	136	ウインドワード諸島(英)83	
アデン(英).....	75	ウイルクスランド.....	255
アデン保護地.....	75	ヴェルデ岬島.....	137
アメリカ合衆國.....	200	ヴェネズエラ.....	229
アフガニスタン.....	59	ウガンダ(英).....	81
アラビア諸國.....	66	ウボル島(英).....	98
アラスカ(米).....	206	ウルグアイ.....	252
アルジェリア(佛).....	106		
アルバニア.....	189	エ	
亞爾然丁.....	240	英本國.....	69
アンドラ.....	134	エーメン.....	67
アンゴラ(葡).....	137	エーゲ海諸島(伊).....	122
		エクアドル.....	234
イ		エストニア.....	161
伊太利.....	118	埃及.....	194
イフニ(西).....	133	エチオピア.....	197
イラク.....	63	エリトリア.....	122
イラン(ペルシヤ).....	61		
印度(英).....	85	オ	
印度(佛).....	109	オーマン.....	67
印度(葡).....	138	黄金海岸(英).....	79
印度支那(佛).....	110	奧地利.....	174
		和蘭.....	143

カ

カイマン (英)..... 83
 海峡植民地(英)..... 76
 加奈陀..... 90
 カナリア諸島(西)..... 133
 カメルーン 英)..... 84
 カメルーン 佛)..... 112
 樺太..... 33
 カロリン群島(日)..... 38
 關東州..... 35
 ガンビア(英)..... 79

キ

北愛蘭..... 74
 北ローデシア(英)..... 80
 ギネア(佛)..... 108
 ギネア(西)..... 133
 ギネア(葡)..... 137
 ギヤオ(英)..... 83
 ギヤナ(佛)..... 111
 ギヤナ(和)..... 148
 キュラサオ島(和)..... 148
 キューバ..... 223
 キプロス(英)..... 75
 ギルバート諸島(英)..... 82
 ギリシア..... 191
 キレナイカ(伊)..... 122

ク

ダアドルツプ島(佛)..... 110

グアム島(米)..... 208
 グアテマラ..... 211
 クツク諸島 英)..... 98
 クリスマス島 英)..... 76
 クリアムリア島 英)..... 75
 グリーンランド..... 151

ケ

ケダー(英)..... 77
 ケニア(英)..... 80
 ケンプランド..... 256
 ケラーク..... 84

コ

ゴア(葡)..... 138
 コーワイト..... 67
 濠洲..... 93
 コーツランド 英)..... 256
 コ、ス島(英)..... 76
 コス島(伊)..... 122
 コスタ・リカ..... 219
 コモロ島..... 109
 コロンビア..... 231
 コンゴ(白)..... 141

サ

ザウチ・アラビア..... 67
 サヴァイ島(英)..... 98
 ザール地域..... 117
 サモア諸島..... 98, 208
 サラワク(英)..... 78

サルヴァドル..... 213
 サロニカ自由地帯..... 193
 ザンジバル(英)..... 81
 サンマリノ..... 123
 サンピエール島 佛)..... 110

シ

シエラ・レオネ 英)..... 79
 ジブラルタル 英)..... 74
 シヤム..... 54
 ジヤマイカ 英)..... 82
 ジヤバ及マヅラ(和)..... 146
 ジョホール(英)..... 77
 シリア・リバノン(佛)..... 111
 新疆 支)..... 50
 新嘉坡(英)..... 76

ス

瑞典..... 153
 瑞西..... 170
 スダン 佛)..... 108
 西班牙..... 129
 スピッツベルゲン(諸)..... 158
 スマトラ 和)..... 145
 スワヂランド(英)..... 102
 スリナム(葡)..... 148

セ

セイロン 英)..... 75
 セーシエル諸島 英)..... 81
 西南アフリカ 英)..... 102

赤道アフリカ 佛)..... 109
 セネガル(佛)..... 108
 セレベス島(和)..... 145
 セントヘレナ島 英)..... 80
 セントトーマス島 葡)..... 137

ソ

ソヴェート聯邦..... 124
 象牙海岸(佛)..... 108
 ソコトラ島(英)..... 75
 ソシエテ諸島 佛)..... 111
 ソマリランド 英)..... 81
 ソマリランド 佛)..... 109
 ソマリランド 伊)..... 122
 ソロモン諸島 英)..... 82
 ソロモン諸島 英)..... 96

タ

ダアドルツプ島..... 110
 臺灣..... 31
 大ブリテン..... 69
 大洋洲諸島(佛)..... 111
 タークス島(英)..... 33
 ダカル(佛)..... 108
 タヒチ島..... 111
 ダホメ 佛)..... 108
 ダマン 葡)..... 133
 唐努..... 53
 タンガニイカ 英)..... 84
 ダンチヒ..... 117
 タンヂエール..... 254

チ

中華民國…………… 45
 中華ソヴェート…………… 52
 チウ(葡)…………… 138
 チェツコスロヴァキア 179
 西藏(支)…………… 50
 チモル(葡)…………… 138
 朝鮮…………… 28
 チュニス(佛)…………… 107
 智利…………… 247

ツ

ツブアイ諸島(佛)…………… 111

テ

丁抹…………… 148

ト

獨逸…………… 112
 トーゴーランド(英)… 84
 トーゴーランド(佛)… 111
 トケラウ島…………… 98
 ドミニカ…………… 228
 トランスジヨルダン(英) 84
 トリニダード島(英)… 83
 トリポリ、伊…………… 123
 トルコ…………… 64
 ドルーズ(佛)…………… 111
 トンガ島(英)…………… 82

ナ

ナウル島(英)…………… 85
 南洋日)…………… 38
 南洋諸島(英)…………… 82
 南阿聯邦…………… 99
 南極地方…………… 255

ニ

ニカラグア…………… 217
 西印度(英)…………… 82
 西印度(蘭)…………… 148
 西アフリカ(佛)…………… 108
 西サモア(英)…………… 98
 ニジエル(佛)…………… 108
 ニジエリア(英)…………… 79
 日本(内地)…………… 21
 ニューギネア(英)…………… 96
 ニューギネア(蘭)…………… 96
 ニューブリテン島(英) 96
 ニューアイルランド島 96
 ニューファンドランド 93
 新西蘭…………… 96
 ニューカレドニア(佛) 114
 ニューヘブライズ島… 255

ヌ

ヌヤサランド(英)…………… 80

ネ

ネパール…………… 59

ネチド・ヘチヤス…………… 67

ノ

ノーフォーク島(英) … 96
 ノーウヰ…………… 155

ハ

ハーレン諸島(英)…………… 88
 ハイチ…………… 226
 パウモツ諸島(佛)…………… 111
 バストランド(英)…………… 101
 ハドラマウト…………… 68
 パナマ…………… 221
 パナマ運河及同地帯(米) 222
 バハマ諸島(英)…………… 82
 パプア(英ニウギネア) 96
 パラグアイ…………… 249
 バルバドス島(英)…………… 83
 パレスタイン(英)…………… 84
 布哇(米)…………… 207
 洪牙利…………… 177

ヒ

東アフリカ(英)…………… 80
 ビスマルク諸島(英)… 96
 ビットケアン島(英)… 82

フ

比律賓…………… 56
 ファイジー諸島(英)…………… 82
 芬蘭…………… 159

フェニツク諸島(英)… 82
 フェル諸島(丁)…………… 151
 フェルト・リコ(米)… 208
 ブーゲンヴィル島(英) 96
 ブータン…………… 58
 フォークランド諸島(英) 83
 佛蘭西…………… 102
 ブラジル…………… 244
 ブルネイ(英)…………… 78
 ブルガリア…………… 187

ヘ

ペーター島(諾)…………… 158
 彼南(ペナン)…………… 76
 ベチユアナランド(英) 101
 ペドロス島(英)…………… 83
 ペリム島…………… 75
 ペルシア(イラン)…………… 61
 ベルムダ島(英)…………… 82
 白耳義…………… 138
 ペルー…………… 236

オ

波蘭…………… 167
 北部アイランド…………… 74
 ポリヴィア…………… 238
 ボルネオ(英)…………… 77
 ボルネオ(蘭印)…………… 145
 ポルトガル…………… 134
 ポルト・リコ…………… 208
 香港(英)…………… 78

昭和十二年改訂版 (四六半載)

日本地理年鑑

世界地理年鑑

各年鑑共定價廿五錢 送料 三錢

內容概略

面積	河川	港灣	財政	農產	水產
氣象	人口	都市	畜產	林產	鑛產
移民	職業	宗教	工業	貿易	海運
學校	陸軍	海軍	陸運	探險	附錄

地理學の内容は時々刻々に變化するが教科書の改訂は到底この目まぐるしい變化に應じ切れず、信賴すべき地理年鑑の出現は教育界多年の要望であつた。

本書は此要求にピッタリと合致した爲絶大の賞讃を博し、創刊以來既に四年、全國各學校に於て學生生徒の必須参考書に指定せらるゝ向が甚だ多い。

本書は直接地理學に關係なき人にも亦座右に備ふべき絶好の参考資料である。

發行所

東京・京橋
第一相互館

國勢社

振替東京
三七六番

2

3

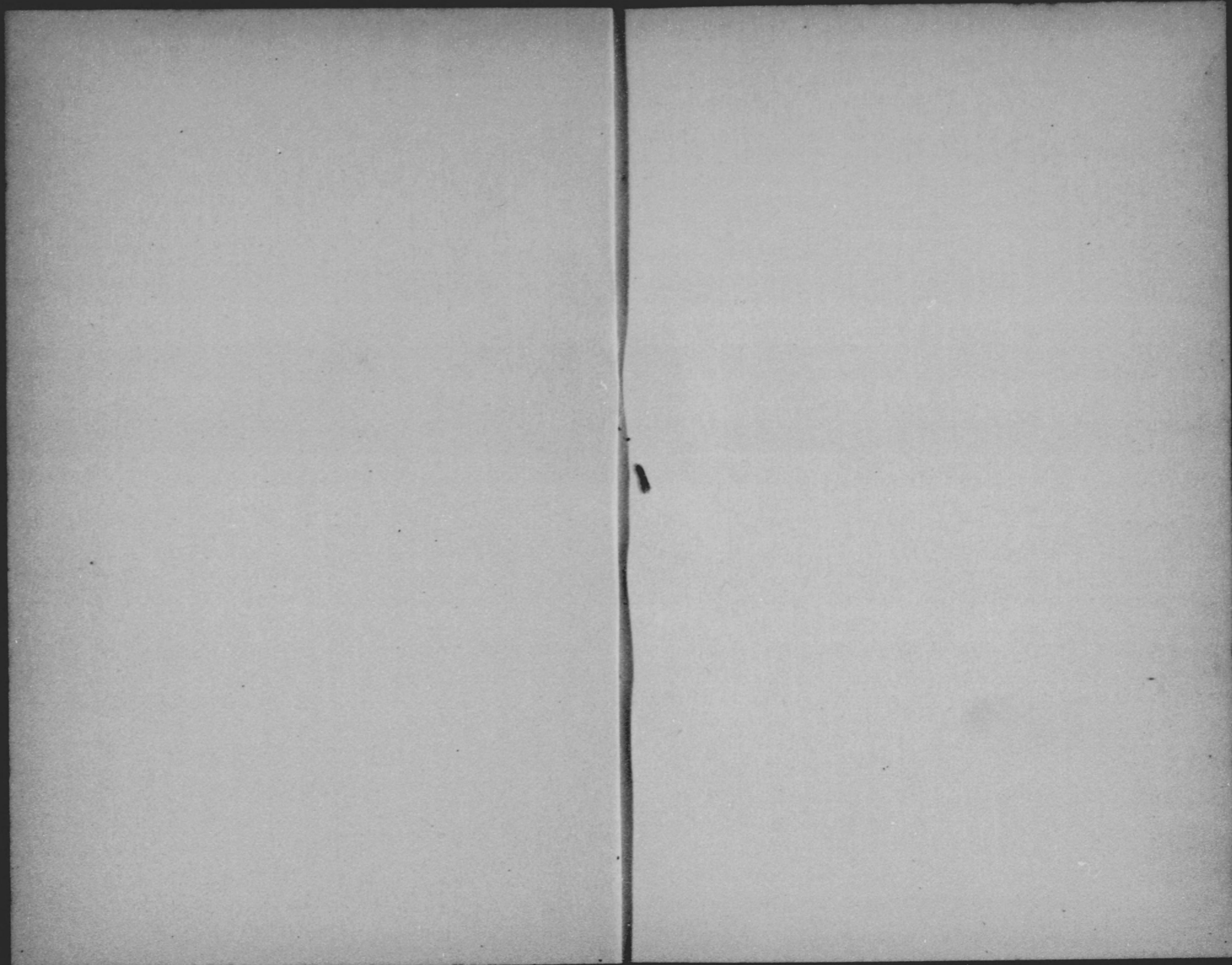
4

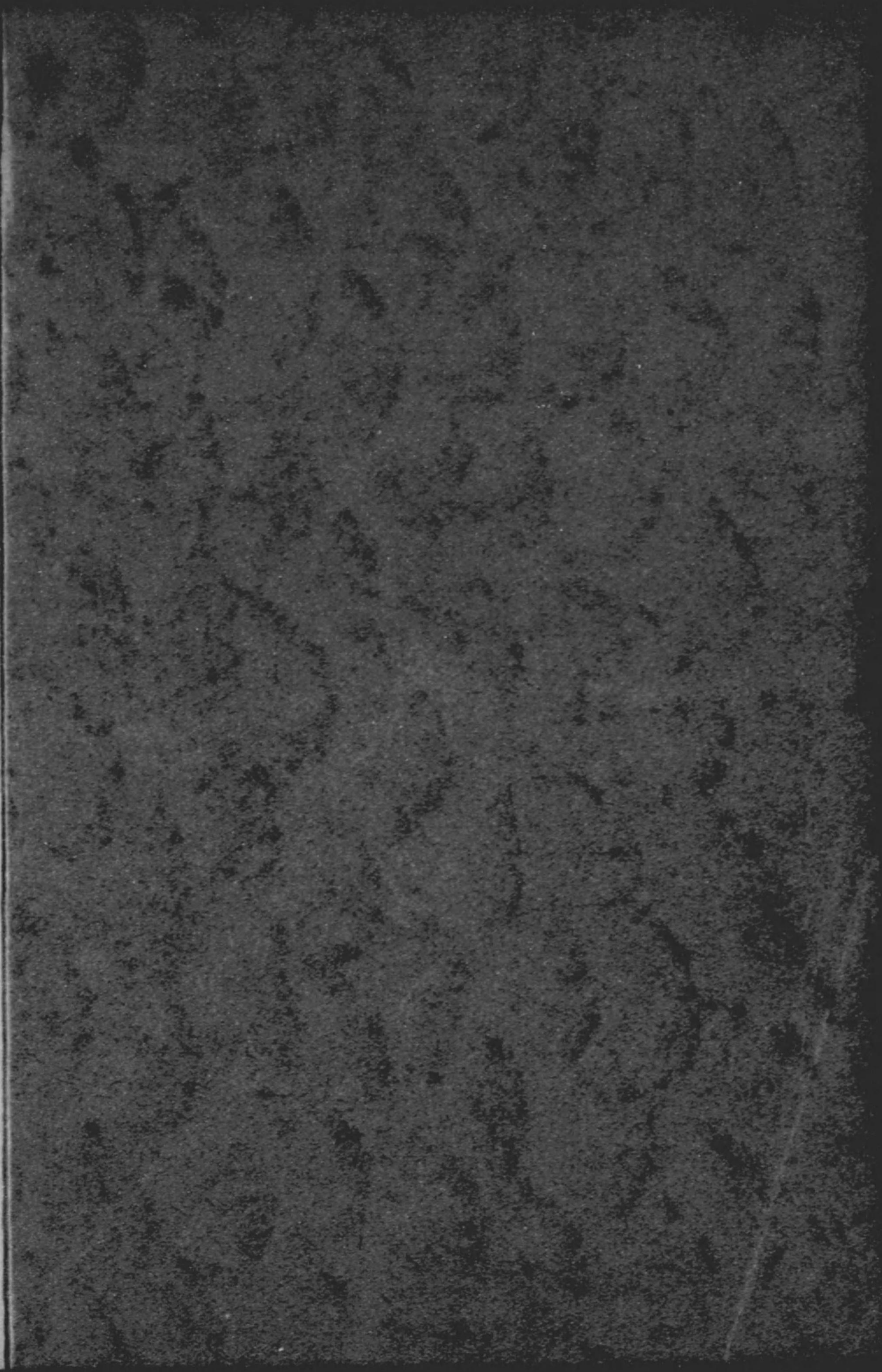
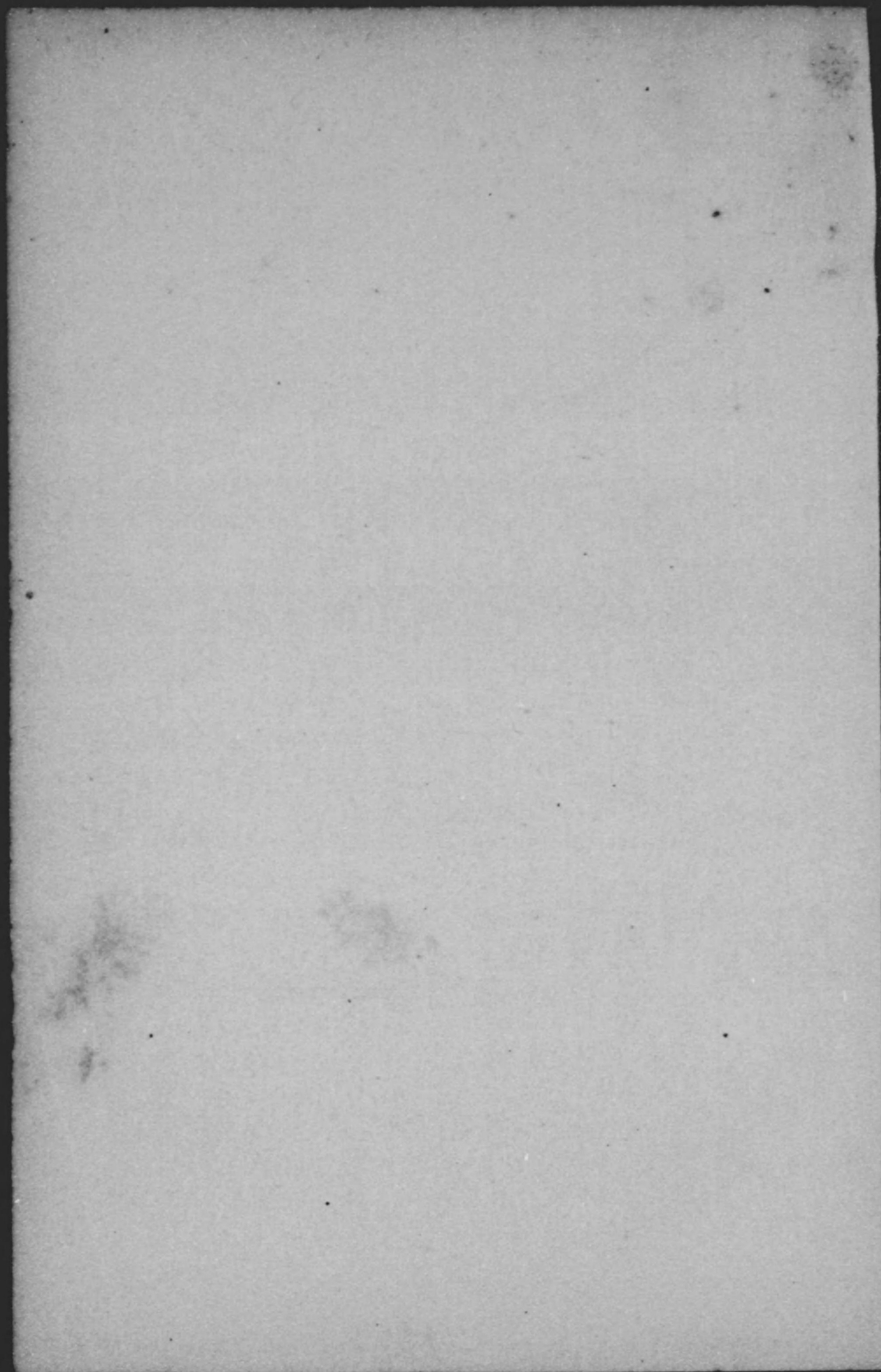
5

6

7

8





647
149



30 Sen



